

長野県こどもモニター 第2回「長野県の暮らしについて」 (小学5年生～高校3年生(もしくは同等年齢)の回答)

アンケートの結果は以下のとおりでした。
モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

I 概要

(1) 調査の方法

1. 調査対象 県内の小学5年生～高校3年生(もしくは同等年齢)
2. 登録者数 小学生110人 中学生54人 高校生(もしくは同等年齢)124人 合計288人
3. 調査方法 ①郵送(Googleフォームで回答)
②メール(Googleフォームで回答)

(2) 調査時期

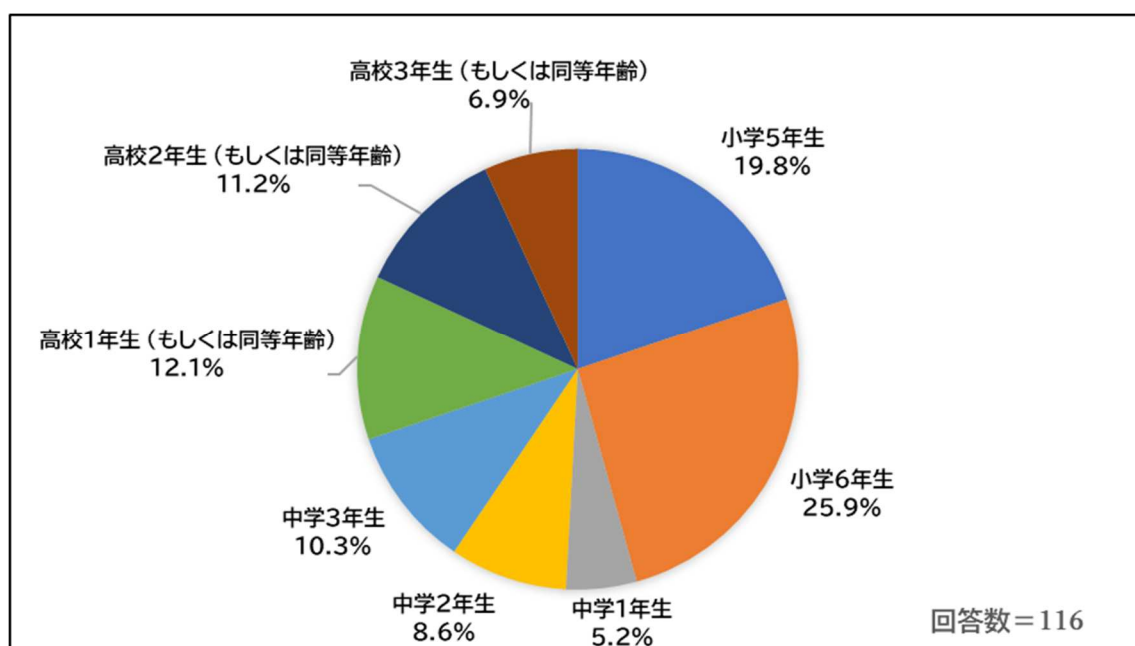
第2回アンケート「長野県の暮らしについて」
2023年12月1日(金)～12月22日(金)

(3) 第2回アンケート回収結果

【回答者数】

小学5年生:23人 小学6年生:30人
中学1年生:6人 中学2年生:10人 中学3年生:12人
高校1年生(もしくは同等年齢):14人
高校2年生(もしくは同等年齢):13人
高校3年生(もしくは同等年齢):8人

合計116人(回収率40.3%)

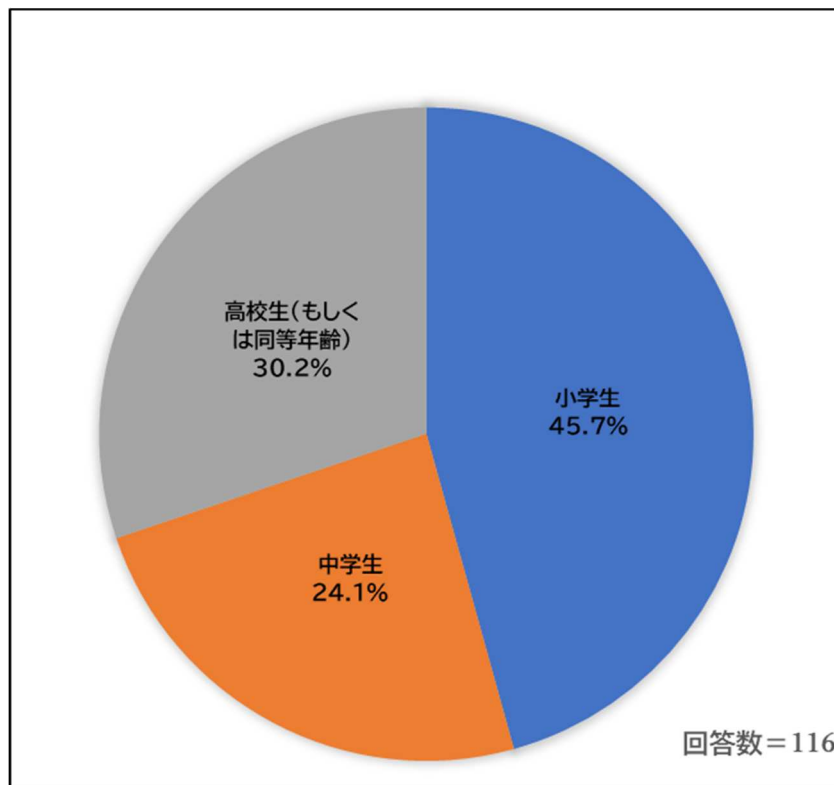


II 回答結果 小学生・中学生・高校生(もしくは同等年齢)

問2. あなたの学年を選択してください

このアンケートの回答者は、下記のとおりである。

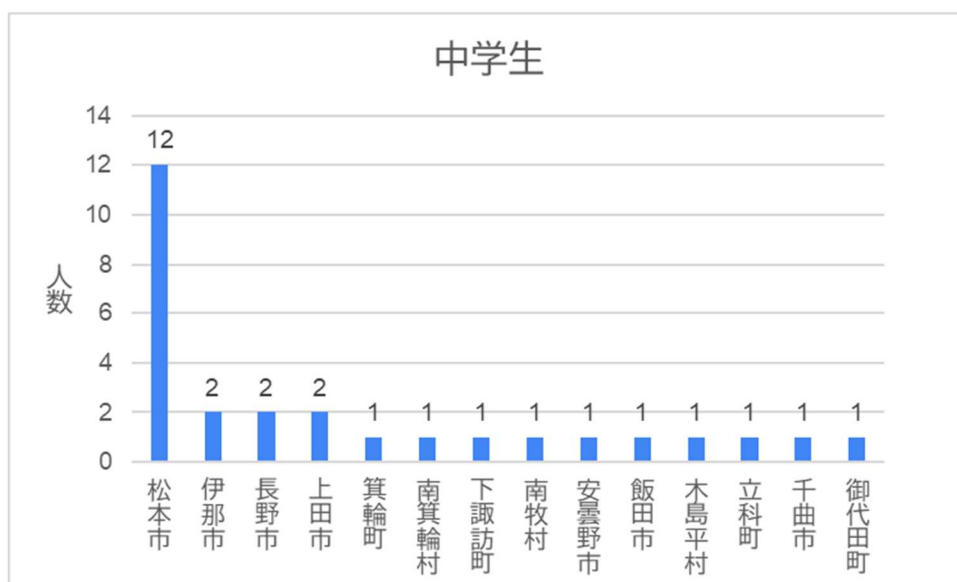
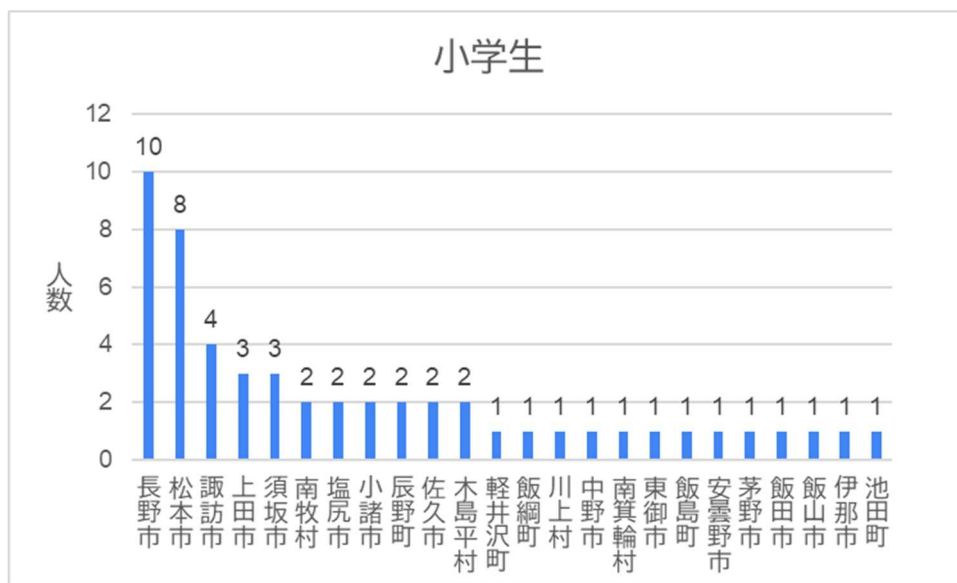
小学生	53人	45.7%
中学生	28人	24.1%
高校生(もしくは同等年齢)	35人	30.2%

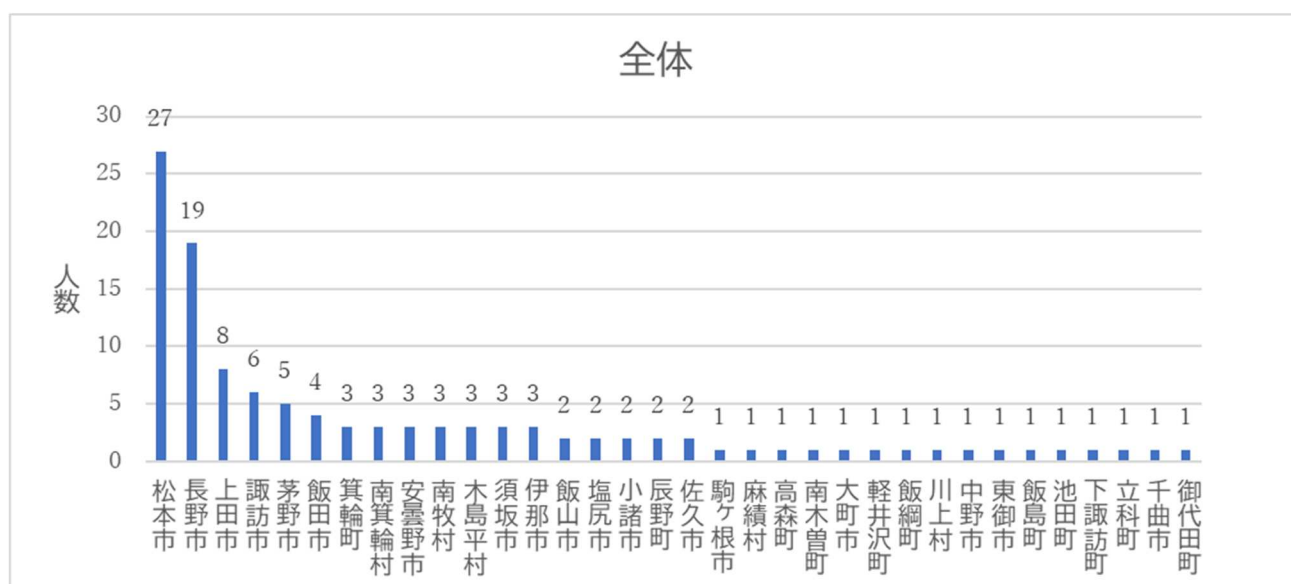
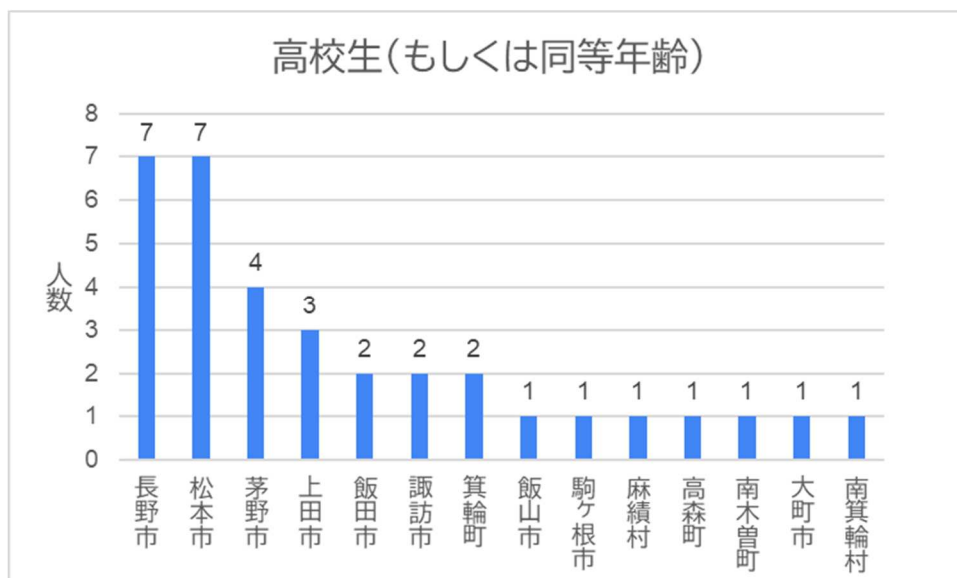


問3. あなたの住んでいる地域を教えてください

このアンケートの回答者の住んでいる地域は、下記のとおりである。

小学生	53人
中学生	28人
高校生(もしくは同等年齢)	35人
全体	116人





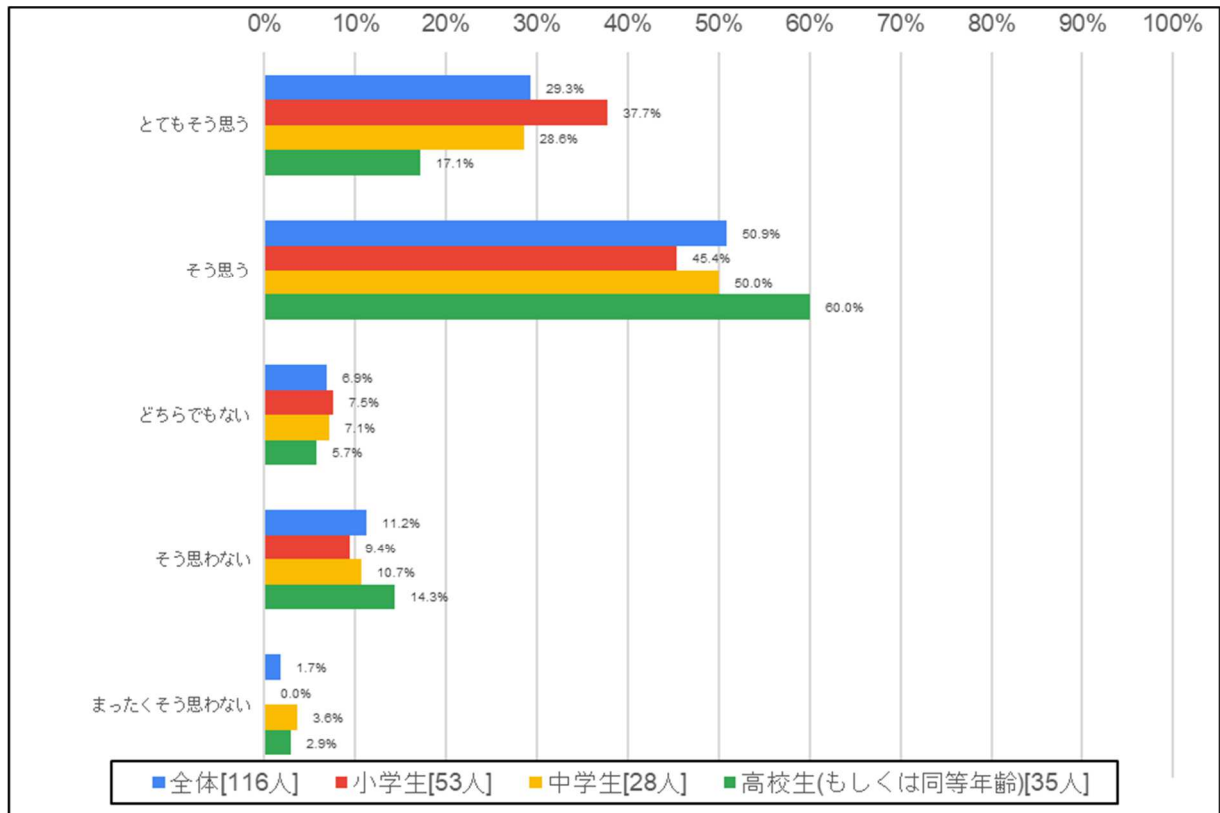
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [①買物する場所があって便利]

長野県の暮らしやすさについて「買物する場所があって便利」と思うかを尋ねたところ、全体では、「そう思う」(29.3%)、「とてもそう思う」(50.9%)と回答した人が多い結果となりました。

小学生は、順に「そう思う」(45.4%)、「とてもそう思う」(37.7%)に多くの回答がありました。

中学生は、順に「そう思う」(50.0%)、「とてもそう思う」(28.6%)に多くの回答がありました。

高校性もまた、「そう思う」(60.0%)、「とてもそう思う」(17.1%)に多くの回答がありました。



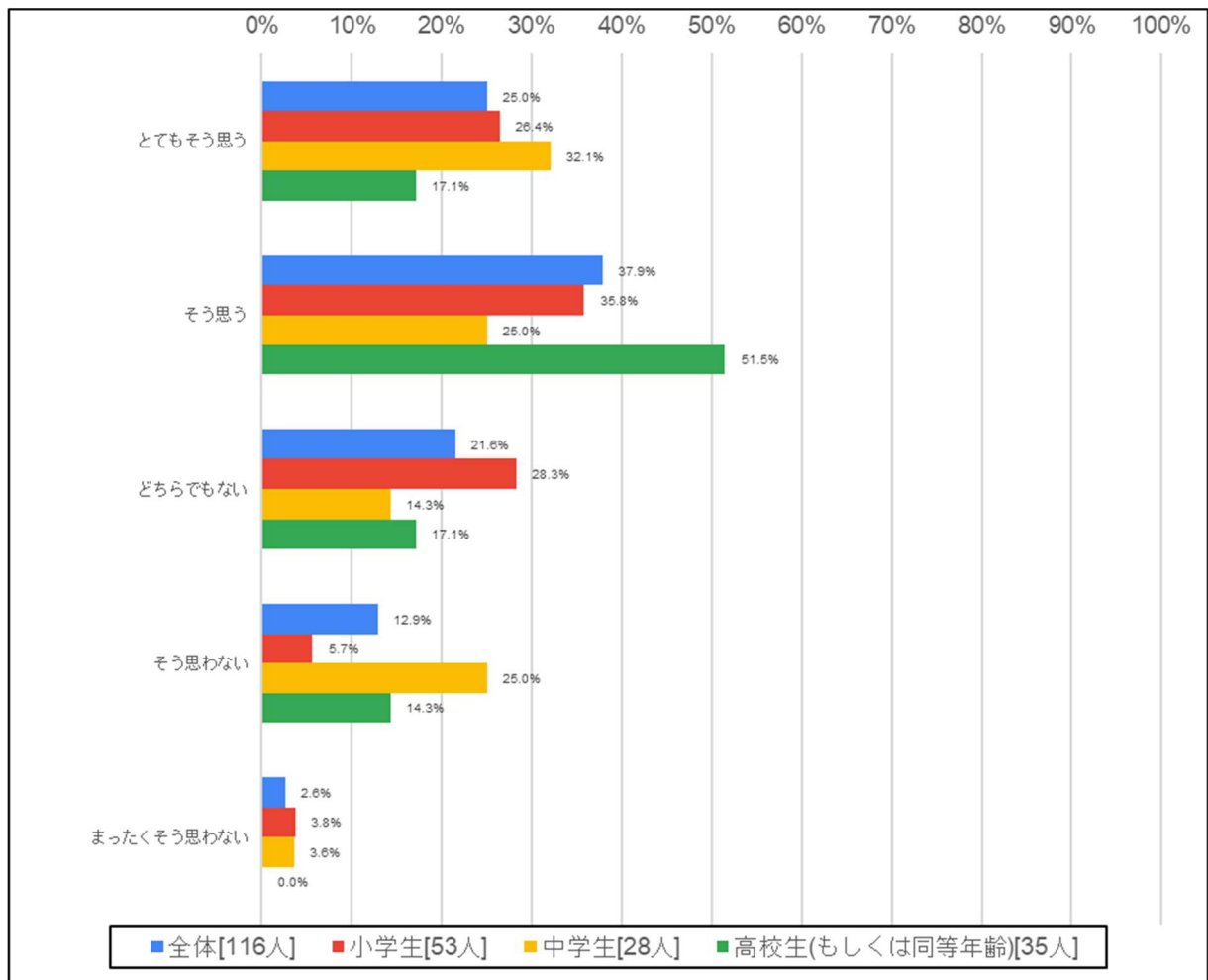
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [②自然災害が少ない]

長野県の暮らしやすさについて「自然災害が少ない」と思うかを尋ねたところ、「そう思う」(37.9%)、「とてもそう思う」(25.0%)と多くの方が回答しました。

小学生で最も多い回答は「そう思う」(35.8%)でした。次いで「とてもそう思う」(28.3%)、「とてもそう思う」(26.4%)が続きます。

中学生で多い回答は、順に「とてもそう思う」(32.1%)、「そう思う」「そう思わない」(同率 25.0%)、「どちらでもない」(14.3%)でした。

高校生においては、「そう思う」(51.5%)と最も多く回答しています。次いで「とてもそう思う」「どちらでもない」(同率 17.1%)、「そう思わない」(14.3%)と続きました。



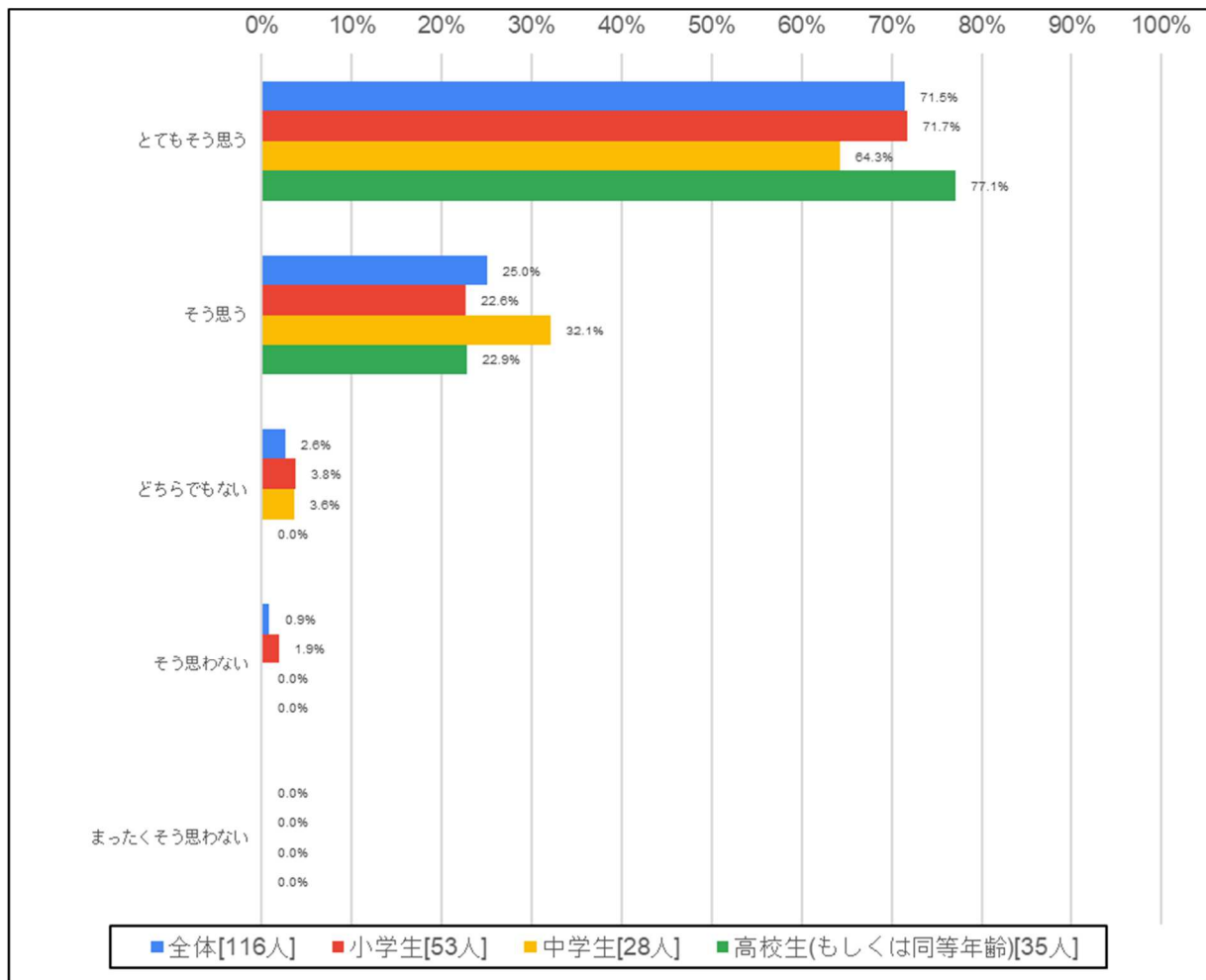
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [③自然環境に恵まれている]

長野県の暮らしやすさについて「自然環境に恵まれている」と思うかを尋ねたところ、全体では、とても多くの人が「とてもそう思う」(71.5%)、「そう思う」(25.0%)と回答しました。

小学生では、71.7%の多くの人が「とてもそう思う」と回答しました。次いで、22.6%の人が「そう思う」と回答しています。

中学生では、64.3%の多くの人が「とてもそう思う」と回答しました。次いで、32.1%の人が「そう思う」と回答しています。

高校生では、77.1%の多くの人が「とてもそう思う」と回答しました。次いで、22.9%の人が「そう思う」と回答しています。



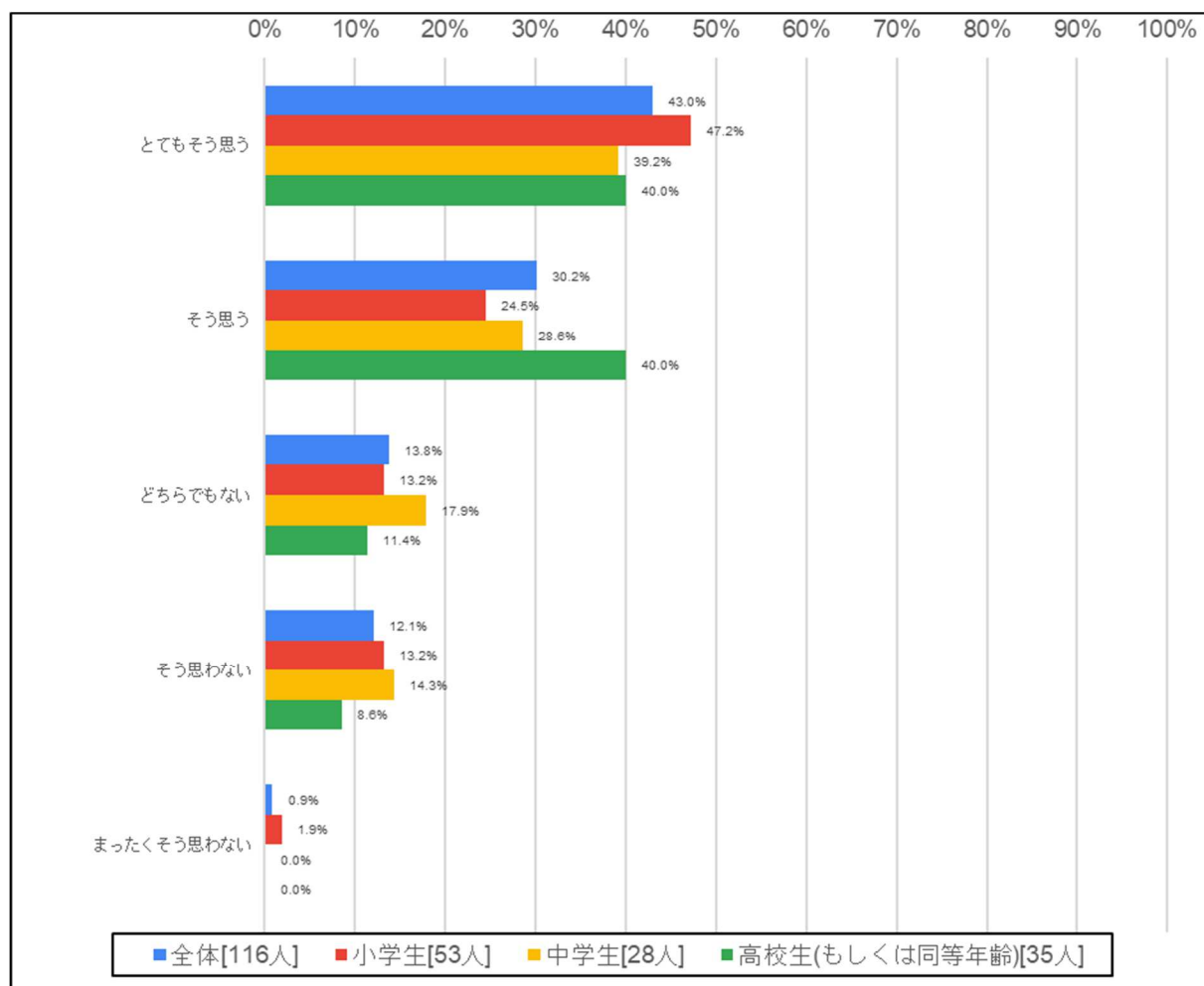
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [④住居が広い]

長野県の暮らしやすさについて「住居が広い」と思うかを尋ねたところ、全体では、多い順に「とてもそう思う」(43.0%)、「そう思う」(30.2%)と回答しました。

小学生は、「とてもそう思う」(47.2%)、「そう思う」(24.5%)に多くの回答が集まりました。

中学生の回答は、「とてもそう思う」(39.3%)、「そう思う」(28.6%)の順に多くありました。

高校性では、「とてもそう思う」、「そう思う」の回答数が同率で最も多く、それぞれ 40.0%ずつあります。



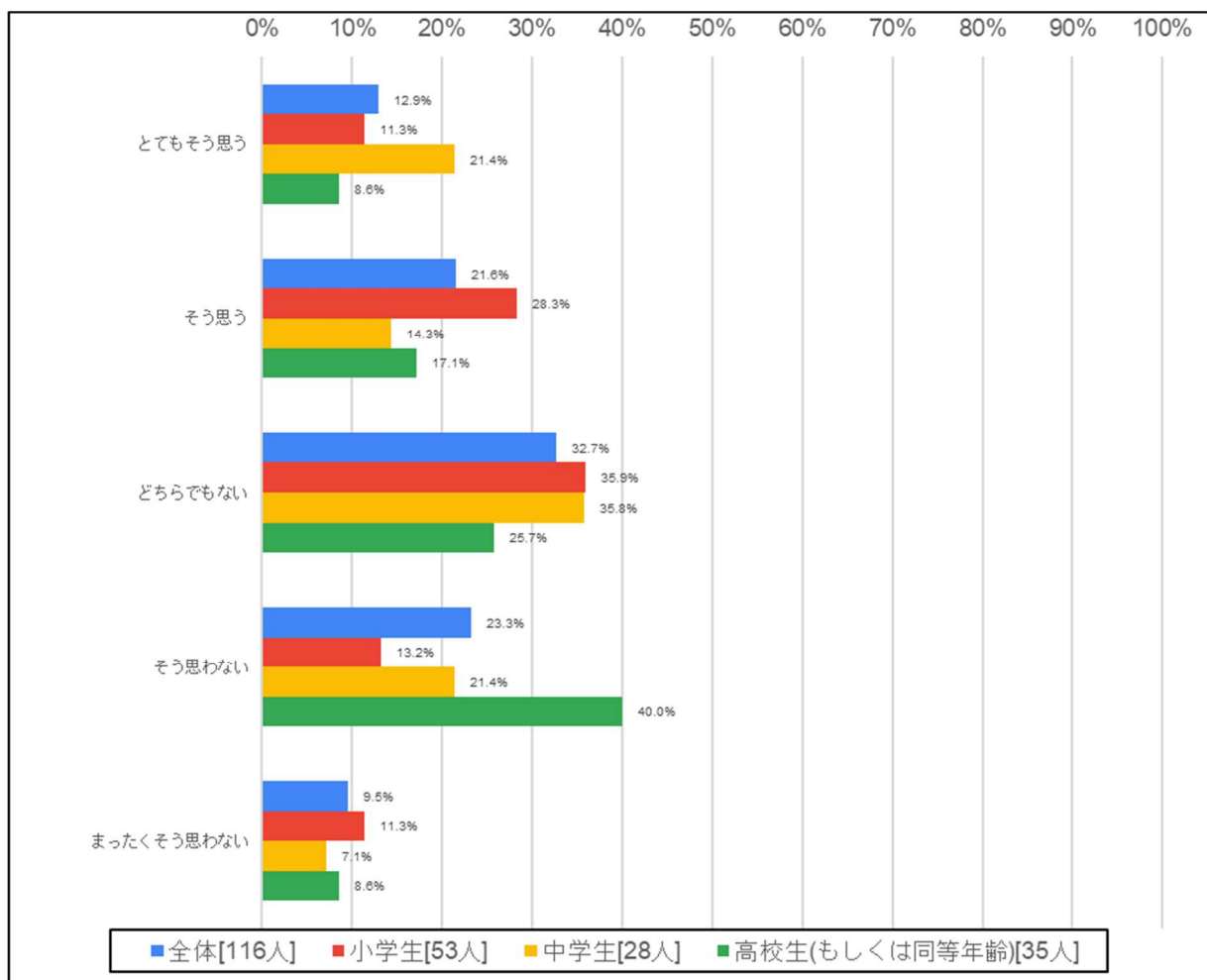
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [⑤進学先の選択肢が多い]

長野県の暮らしやすさについて「進学先の選択肢が多い」と思うかを尋ねたところ、全体では、回答の多い順に「どちらでもない」(32.7%)、「そう思わない」(23.3%)、「そう思う」(21.6%)という結果となりました。

小学生の最も多い回答は「どちらでもない」(35.9%)でした。つづいて「そう思う」(28.3%)、「そう思わない」(18.2%)に回答が集まりました。

中学生の回答は、順に「どちらでもない」(35.8%)、「とてもそう思う」「そう思わない」(同率 21.4%)に多くの回答が集まりました。

高校生の回答で最も多かったのは、「そう思わない」(40.0%)です。他の年代と比較すると、この回答割合が高くなっています。つづいて「どちらでもない」(25.7%)、「そう思う」(17.1%)が順に多い結果でした。



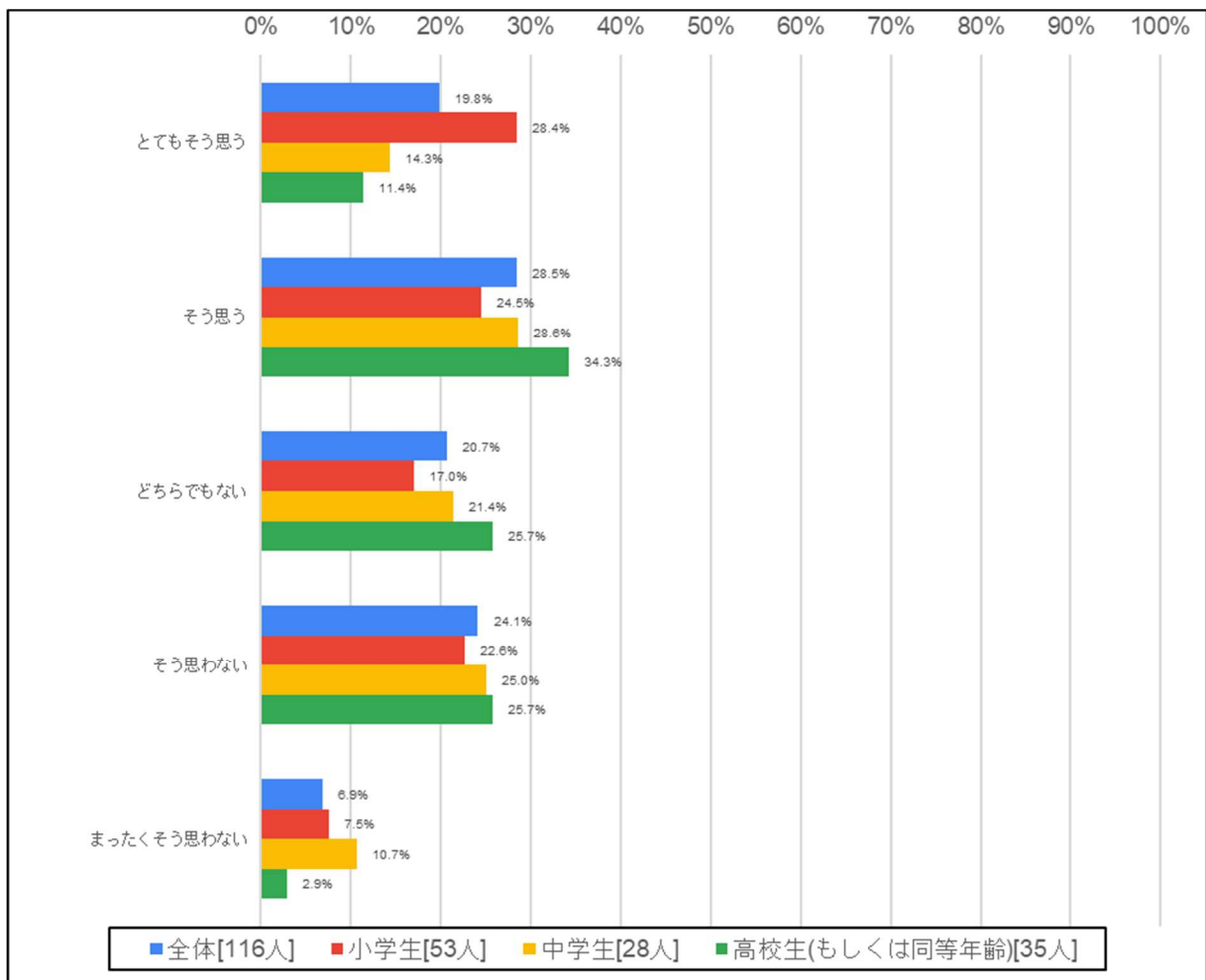
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [⑥公園、広場、体育館など遊び場が充実している]

長野県の暮らしやすさについて「公園、広場、体育館など遊び場が充実している」と思うかを尋ねたところ、全体で最も多くの回答を集めたのは「そう思う」(28.5%)でした。ただし、どの年代においても回答が分散する傾向が見られました。

小学生の回答は多い順に、「とてもそう思う」(28.4%)、「そう思う」(24.5%)、「そう思わない」(22.6%)「どちらでもない」(17.0%)でした。

中学生の回答は多い順に、「そう思う」(28.6%)、「そう思わない」(25.0%)、「どちらでもない」(21.4%)でした。回答が分散する結果となっています。

高校生の回答は多い順に「そう思う」(34.3%)、「どちらでもない」「そう思わない」(同率 25.7%)でした。こちらも分散した回答結果が見られました。



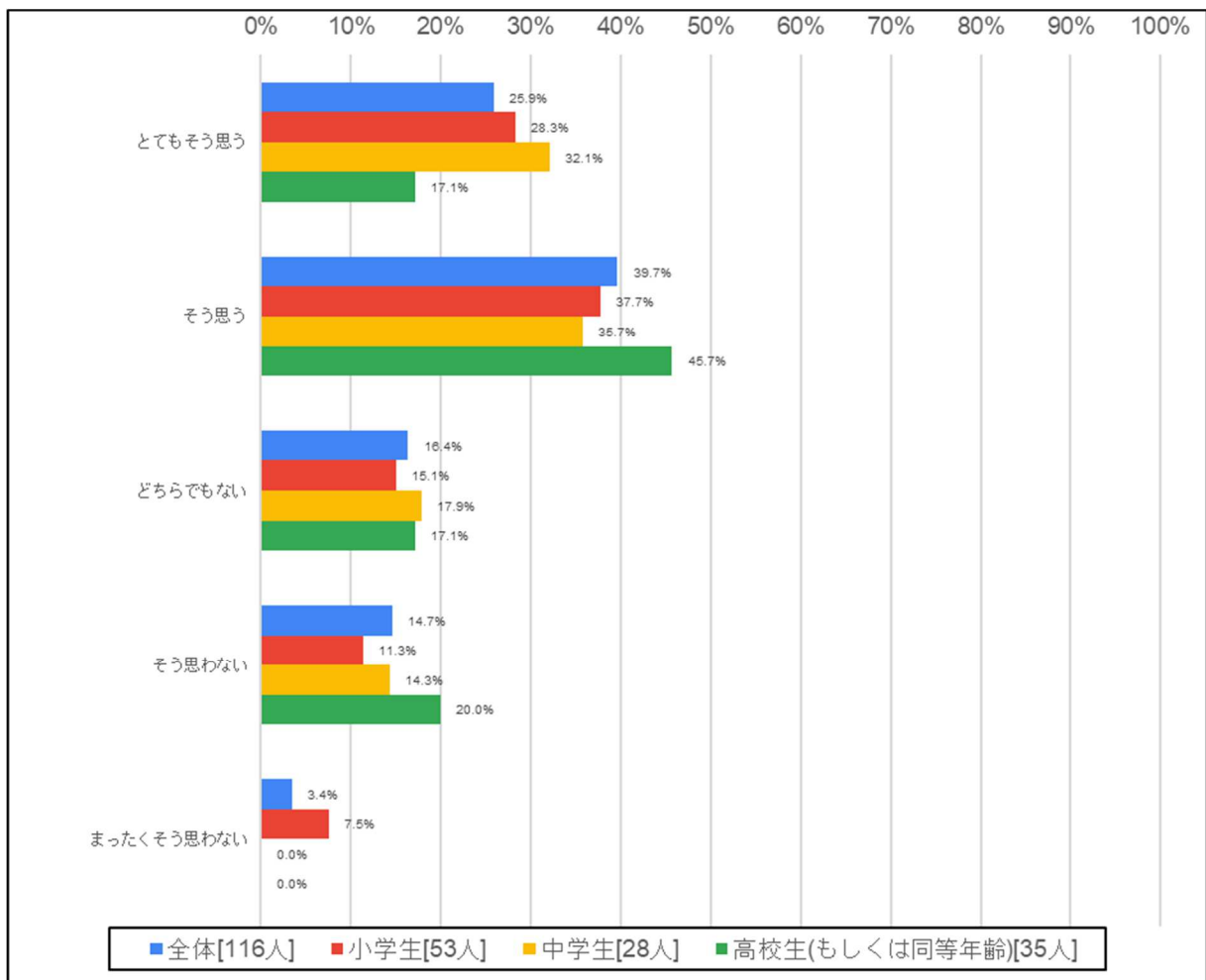
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [⑦図書館、美術館など文化施設が充実している]

長野県の暮らしやすさについて「図書館、美術館など文化施設が充実している」と思うかを尋ねたところ、全体で、多くの回答を集めたのは「そう思う」(39.7%)、「とてもそう思う」(25.9%)でした。

小学生は、「そう思う」(37.7%)、「とてもそう思う」(28.3%)に多くの回答がありました。

中学生は、「そう思う」(35.7%)、「とてもそう思う」(32.1%)に多くの回答がありました。

高校生の回答は、「そう思う」(45.7%)に最も多くの回答が集まりました。他の回答は、同じような割合で分散しています。



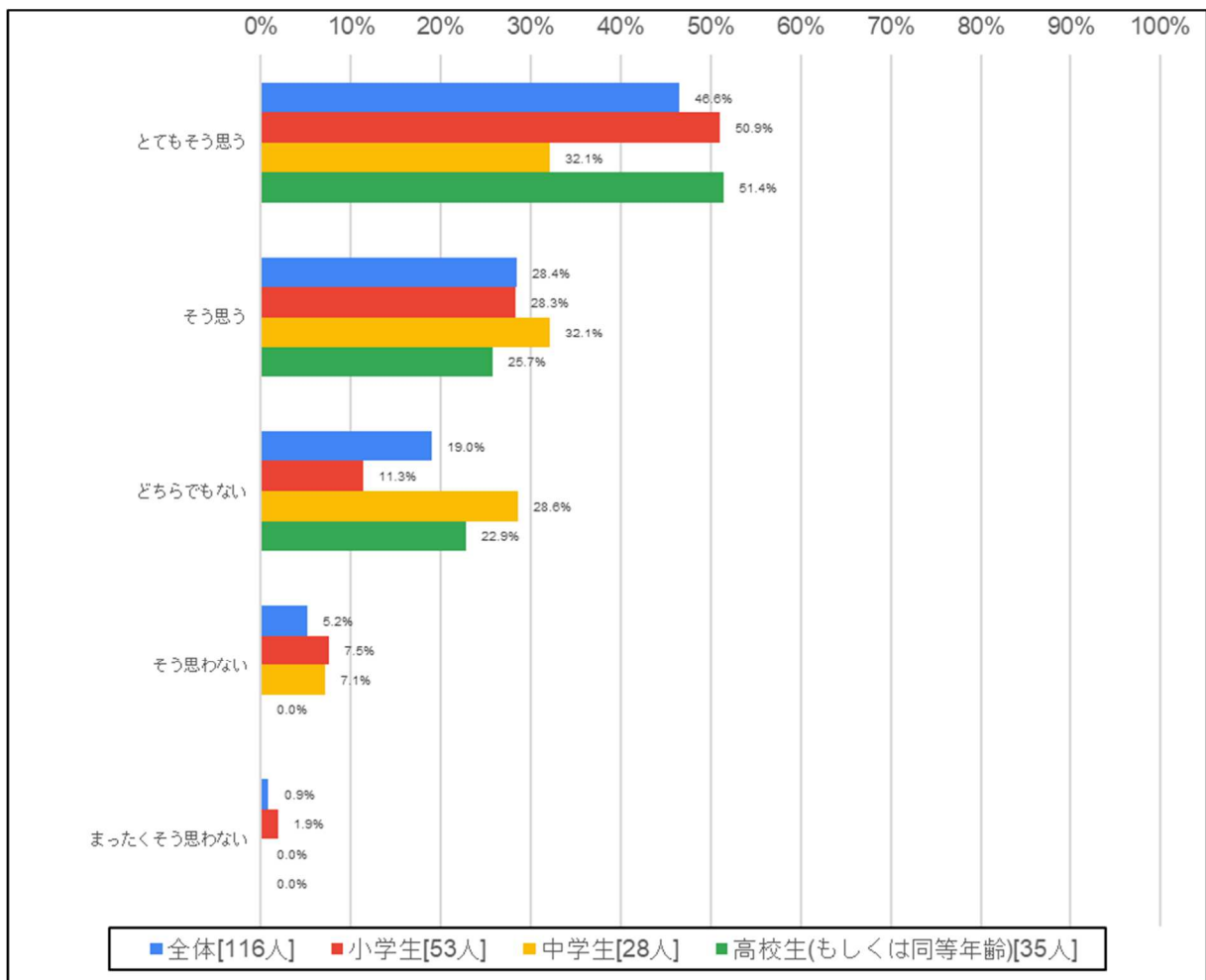
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [⑧友人、周り(近所)の人たちとの人間関係が良い]

長野県の暮らしやすさについて「友人、周り(近所)の人たちとの人間関係が良い」と思うかを尋ねたところ、全体として、多くの回答を集めたのは「とてもそう思う」(46.6%)、「そう思う」(28.4%)でした。周りの人たちと良好な人間関係を築いている人が多いようです。

とくに小学生は、「とてもそう思う」(50.9%)に多くの回答がありました。「そう思う」と回答した人は28.3%います。

中学生は、「とてもそう思う」「そう思う」(同率 32.1%) 「どちらでもない」(28.6%)に回答が多くありました。

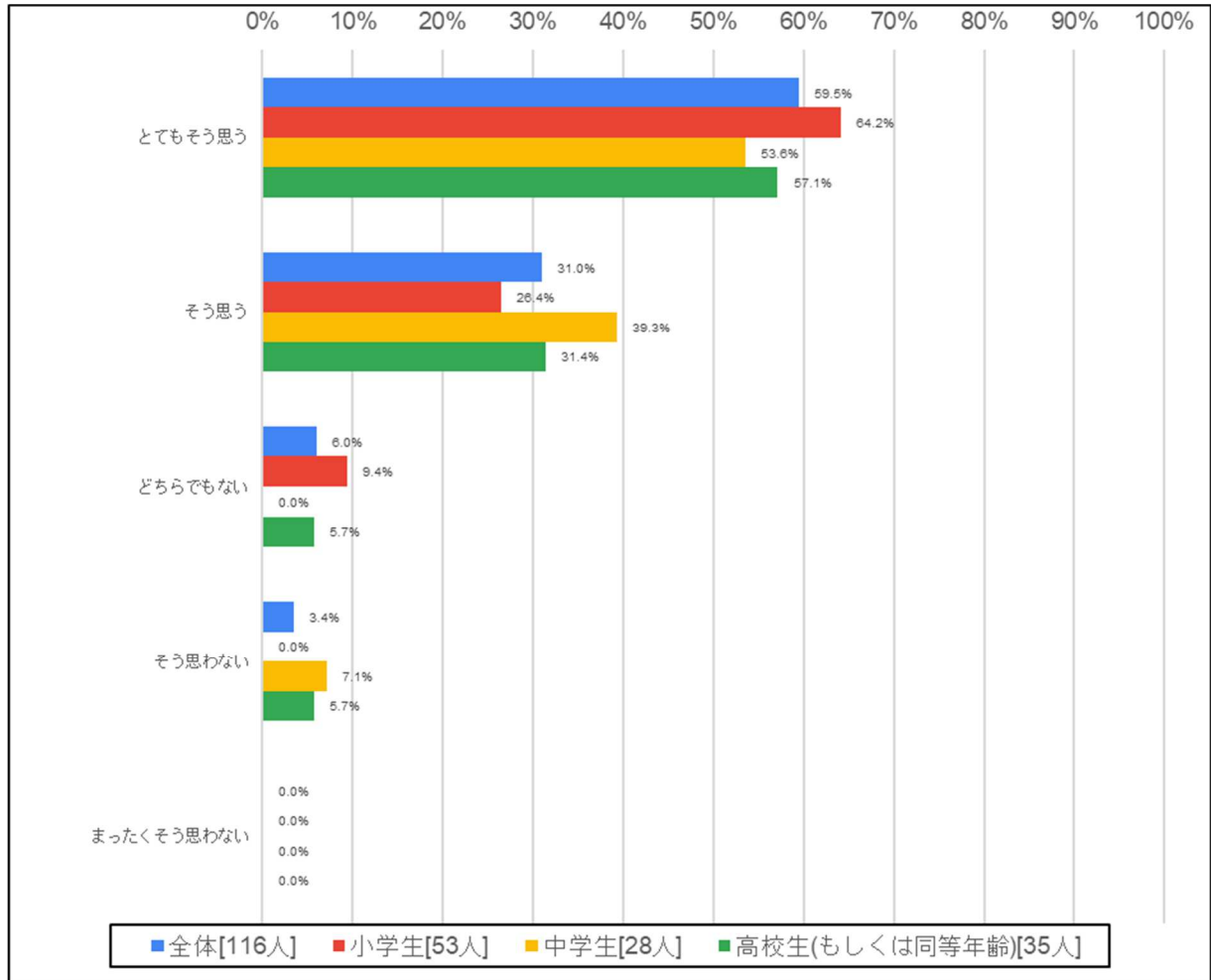
高校生の回答は、「とてもそう思う」(51.4%)に多くの回答が集まりました。次いで、「そう思う」(25.7%) 「どちらでもない」(22.9%)と続きます。



問 4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [◎地元の食べ物がおいしい]

長野県の暮らしやすさについて「地元の食べ物がおいしい」と思うかを尋ねたところ、全体では、大多数の人が「地元の食べ物がおいしい」と思っていることがわかりました。「とてもそう思う」(59.5%)、「そう思う」(31.0%)に多くの人が回答しました。

小学生では、64.2%が「とてもそう思う」、26.4%の人が「そう思う」と回答しました。
 中学生では、53.6%が「とてもそう思う」、39.3%の人が「そう思う」と回答しました。
 小学生では、57.1%が「とてもそう思う」、31.4%の人が「そう思う」と回答しました。



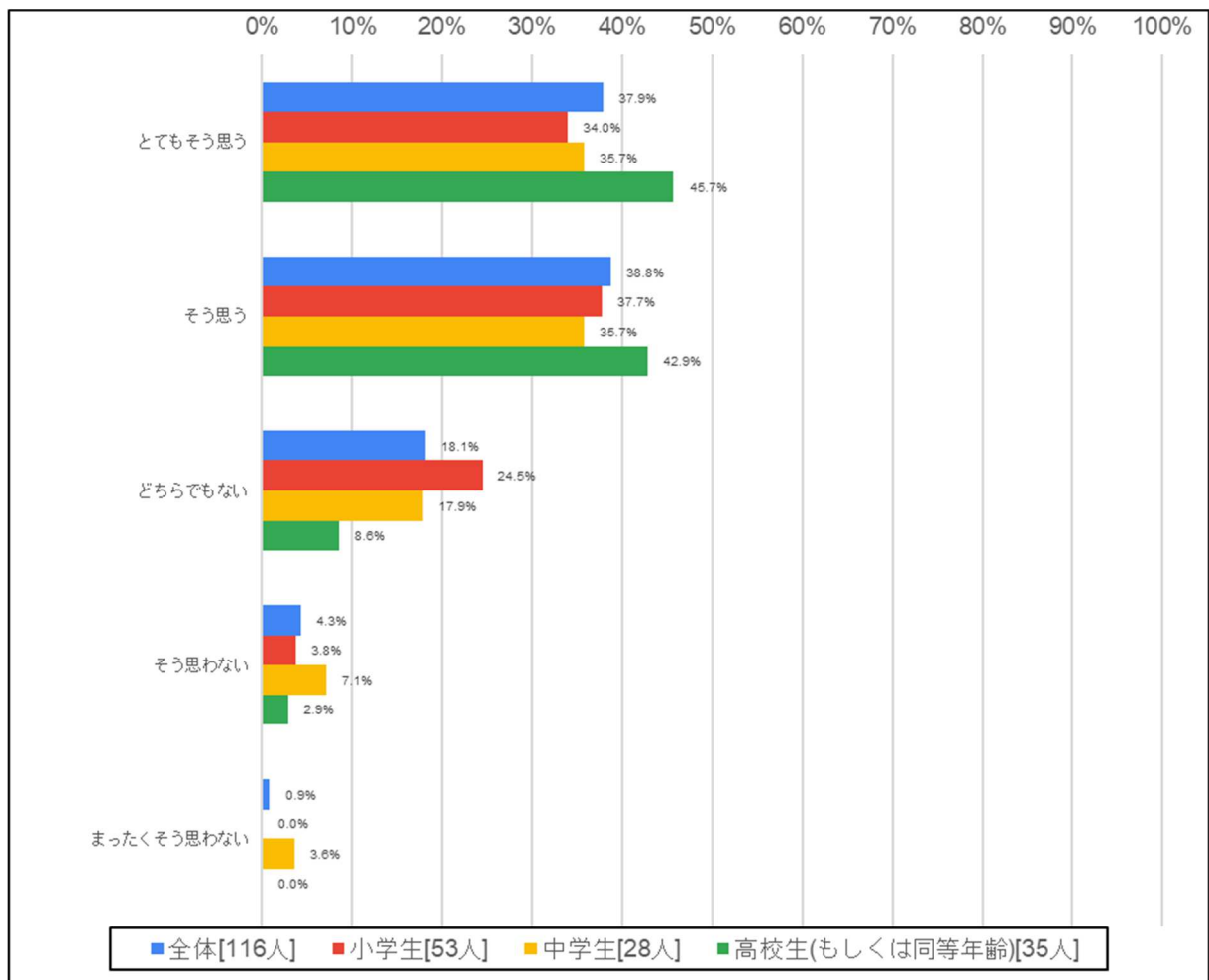
問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [⑩地域の安全安心が守られている]

長野県の暮らしやすさについて「地域の安全安心が守られている」と思うかを尋ねたところ、全体では、「そう思う」(37.7%)、「とてもそう思う」(34.0%)に多くの回答が集まりました。

小学生の37.7%の人が「そう思う」、34.0%の人が「とてもそう思う」と回答しました。

中学生では、「とてもそう思う」「そう思う」に同率35.7%ずつの人たちが回答しました。

高校生の回答は、「とてもそう思う」(45.7%)、「そう思う」(42.9%)に回答が集中する傾向が見られました。



問4. 長野県の暮らしやすさについて評価してください(1つずつ回答) [①公共交通機関(電車、バス等)が便利]

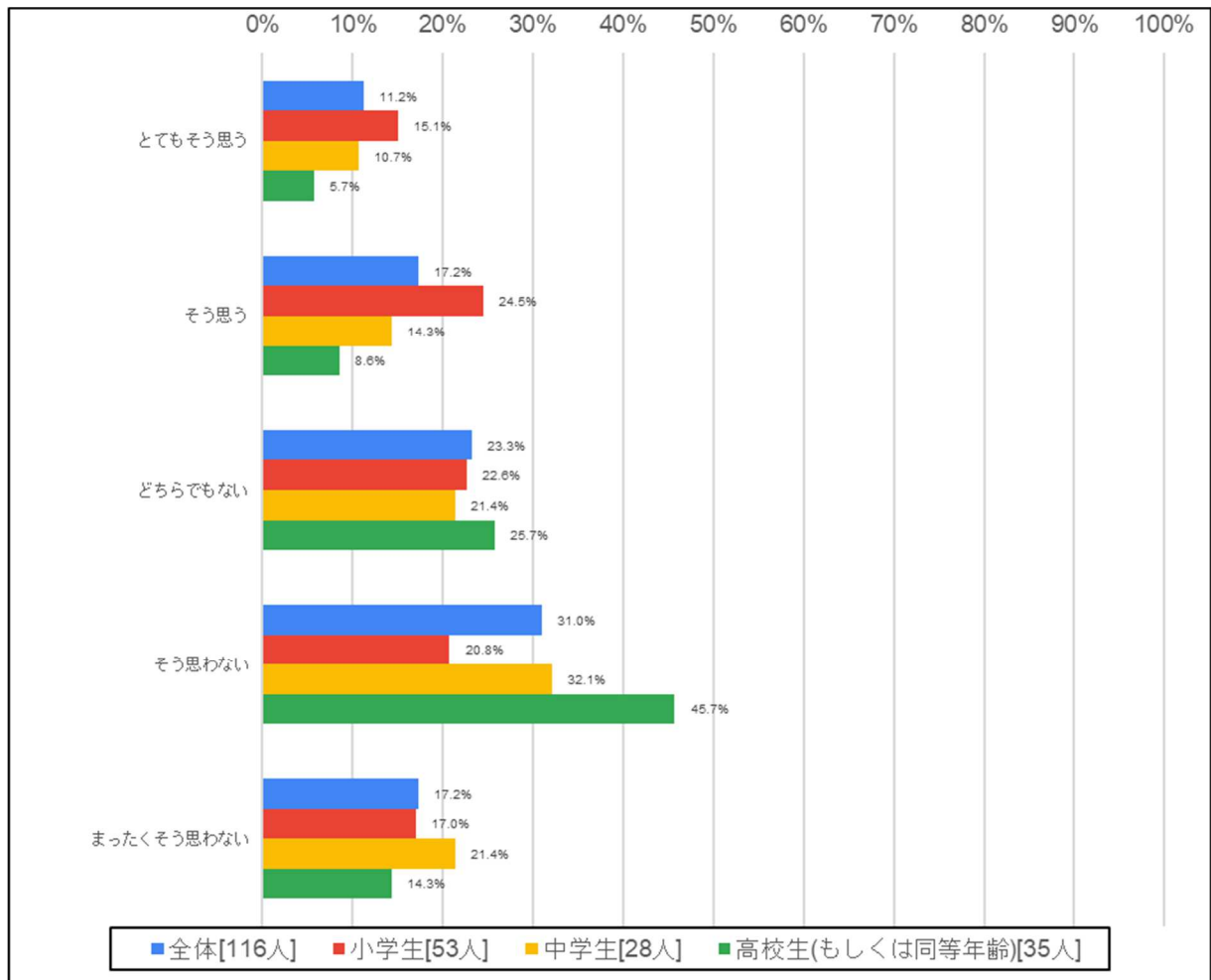
長野県の暮らしやすさについて「公共交通機関(電車、バス等)が便利」と思うかを尋ねたところ、全体として、最も多かったのは「そう思わない」(31.0%)という回答でした。

小学生の回答は複数に分散しました。多い順に「そう思う」(24.5%)、「どちらでもない」(22.6%)、「そう思わない」(20.8%)という回答結果です。

中学生では、「そう思わない」(32.1%)に次いで、「どちらでもない」「そう思わない」(同率 21.4%)が多い結果となりました。

高校生では、「そう思わない」(45.7%)と回答した割合が他年代と比較すると顕著に多く、次いで「どちらでもない」(25.7%)と多くの方が回答しました。

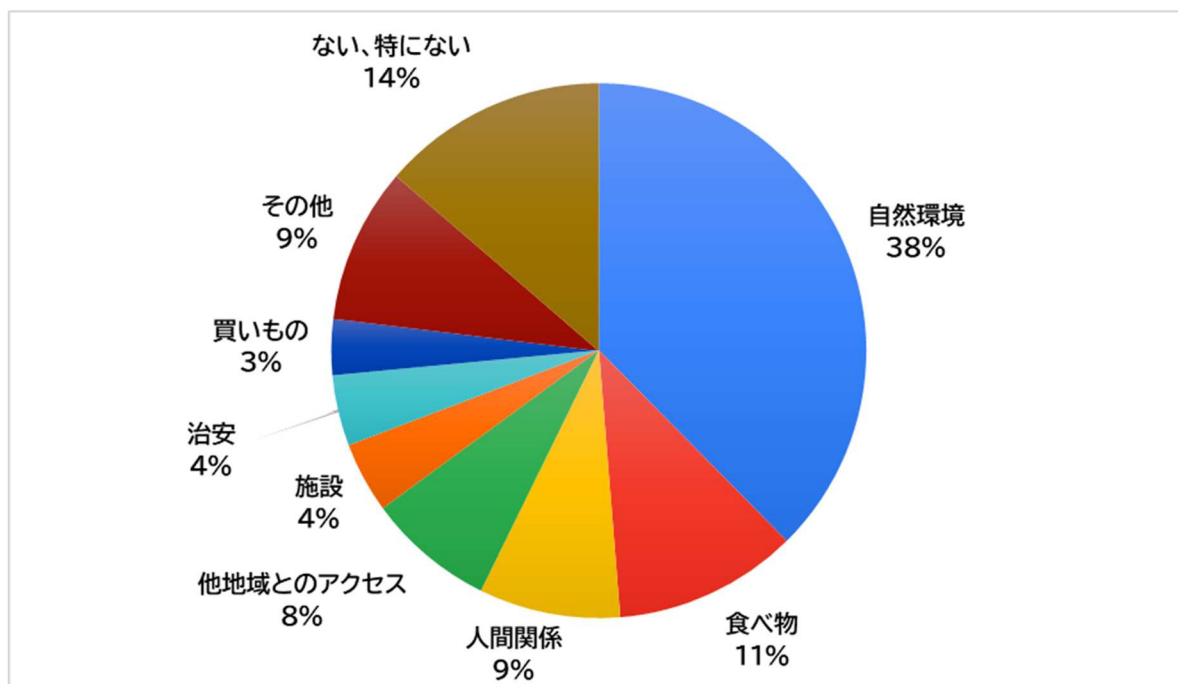
中学生は、小学生に比べて公共交通機関の利便性に疑問をもつ傾向があるようです。



問5. 問4の選択肢のほかに、あなたが長野県に暮らしていて良かったと思うことはありますか？

問4の選択肢のほかに、あなたが長野県に暮らしていて良かったと思うことを尋ねたところ、多くの人が具体的な内容を回答しました。回答の多かったカテゴリーは、順に「自然環境」(38%)、「食べ物」(11%)、「人間関係」(9%)、「他地域とのアクセス」(8%)でした。

そのほか、「上田城や松代城など真田家のゆかりがある。」といった歴史、また、「御柱」のような地域の祭り・文化があることを長野県に暮らしていてよかったと思う人もいました。



	年代	回答
自然環境	小学生	スキーができる
	小学生	空気が美味しい
	小学生	星空が綺麗
	小学生	自然がいっぱい
	小学生	空気がきれい
	小学生	広い
	小学生	山が、身近にあっていつでも山登りができるのがうれしい。
	小学生	自然が豊かだから、外で遊ぶ機会が多い。 空気がおいしくて気持ちがいい!
	小学生	・空気がおいしい ・日帰り温泉がたくさんある ・横断歩道で車が止まってくれる ・星が見えやすい(他の県とくらべたことがないけど)
	小学生	長野には自然があって、スキー場などが充実している
	小学生	山がたくさんあって、いつでも登山ができる スキー場もたくさんある
	小学生	自然が多い給食がおいしい
	小学生	自然が豊か
	小学生	自然に恵まれている
	小学生	人口密度が少なく道が広い
	小学生	生き物が沢山いる
	小学生	夏の蒸し暑さが無いこと
	小学生	木が多い
	小学生	自然がたくさんある
	小学生	空気が美味しい、四季がある、旧車のイベントが沢山ある。
	中学生	空気がおいしいこと、のどかさ
	中学生	空気が綺麗
	中学生	動物が見られるのがいい。
	中学生	田舎の良さを知れた
	中学生	雪遊びができる
	中学生	自然がたくさんある(自然センターみたいなところで自然や動物についてのイベントがある)こと
	中学生	空気がおいしい
	中学生	すキーができる
	中学生	自然と中心都市が共存している
	中学生	雪景色を楽しめる。乳製品が美味しい。
	中学生	スキーができること
	中学生	空気がいい
	高校生(もしくは同等年齢)	夜が静かで都会と比べて空気がよく吸っていて気持ちがいい
高校生(もしくは同等年齢)	自然の景色が綺麗で好きです。四季折々植物達が素敵な姿を見せてくれます。 あと食べ物が美味しいです^^	
高校生(もしくは同等年齢)	空気が綺麗で、水が美味しい	
高校生(もしくは同等年齢)	スキー場とかに気軽に行けること	
高校生(もしくは同等年齢)	東京や名古屋の都会に出たとき長野県の静かさや自然の多さにありがたみを感じられる。 地域の人との関わりが密接になり、近所の人との交流が多く、万が一の事があったときにも頼れる人が多い	
高校生(もしくは同等年齢)	空気・水道水が綺麗で快適。年上の方と接する機会が多い。	
高校生(もしくは同等年齢)	自然が豊かで空気がきれい	

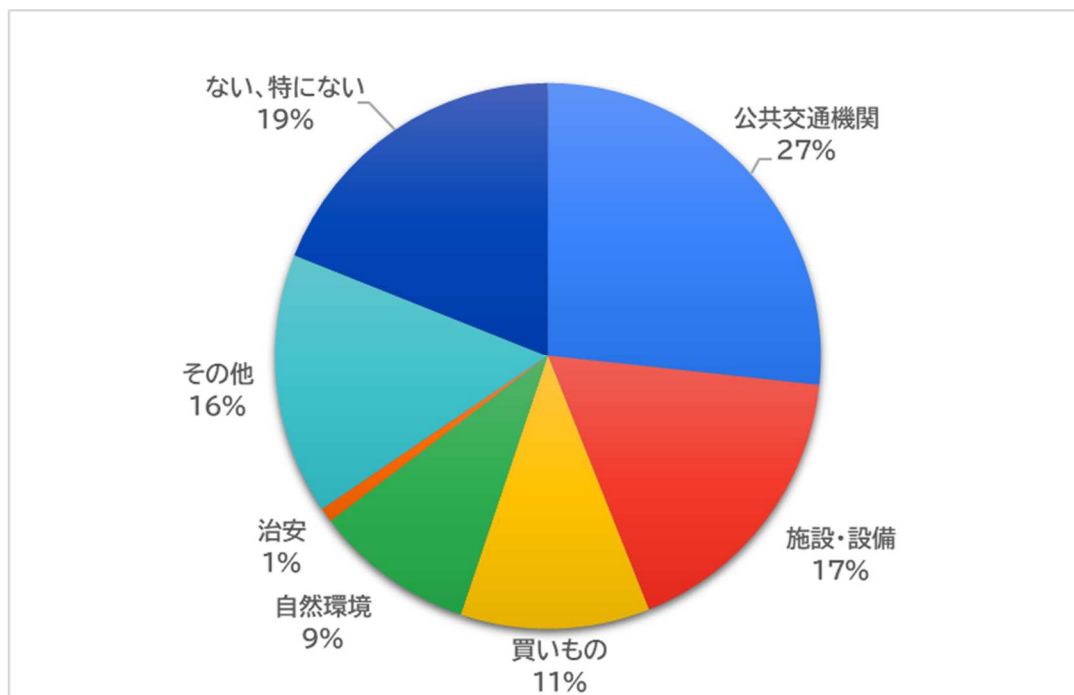
自然環境	高校生(もしくは同等年齢)	水、空気がきれいで過ごしやすいこと スキー場が近くにあること 地域の育成会があること 横断歩道で、自動車が歩行者優先を守ること
	高校生(もしくは同等年齢)	スキーやスケートなどのウインタースポーツができる場所が多くある。 キャンプ場やアスレチックなども近くにある。 首都圏や西日本と比べると、夏は涼しく快適。 山が近いので、自然環境豊かで水や空気も綺麗。
	高校生(もしくは同等年齢)	観光地としての魅力が高いため、出身地の説明がしやすい。都市圏に比べて、空気が澄んでいるので喘息患者が少ないように感じる。
	高校生(もしくは同等年齢)	空気が綺麗
	高校生(もしくは同等年齢)	山が多い
食べもの	小学生	物価が安い。美味しい物が多い。
	小学生	水がおいしい
	小学生	水が美味しい。スキーや雪遊びが出来る。
	小学生	長野県産の食べ物が美味しい
	小学生	果実が美味しい
	中学生	野菜がおいしい
	中学生	食べ物や水が美味しい
	中学生	空気や水がおいしい
	中学生	地元の野菜・果物がおいしい
	高校生(もしくは同等年齢)	レタスの生産量日本一、幸福度が高い、温泉が多い
	高校生(もしくは同等年齢)	美味しい果物が食べられるところ。
	高校生(もしくは同等年齢)	水が美味しい
	高校生(もしくは同等年齢)	水が美味しい、空気が綺麗、そんなに道にゴミが落ちていない
人間関係	小学生	地域の人たちが優しい。
	小学生	小学校の人数が多くて楽しいです
	小学生	近所に友達がいる
	小学生	地域の人などの挨拶がしっかりと出来ている。車が止まってくれる。
	小学生	地域の人たちが優しいし、暖かい。
	小学生	みんなで協力しあって公共している。
	高校生(もしくは同等年齢)	ご近所付き合いがとていい。 野菜がたくさん食べられる。 新幹線のアクセスが割といい。
	高校生(もしくは同等年齢)	中学時代、帰宅途中でよく、おかえり、と言ってもらえることが、とても嬉しかった。今は寮生活なので、そういうことはあまりないが、地元(箕輪)のそういうところがとても好き
	高校生(もしくは同等年齢)	車が止まってくれること。 横断歩道で止まる車が多い。
他地域とのアクセス	小学生	本州の真ん中だから色々なところに行きやすい
	小学生	東京など都会に行くのに便利
	小学生	東京へ名古屋へアクセスがよいのに、自然に恵まれていること
	中学生	他の県へのアクセスが良い
	中学生	高速道路が充実していて他県に行きやすい
	高校生(もしくは同等年齢)	東京に出やすい
	高校生(もしくは同等年齢)	東京や名古屋に近い。
	高校生(もしくは同等年齢)	首都圏へのアクセスがいいこと 松本には駅や空港があるので、旅行にも行きやすいこと
	高校生(もしくは同等年齢)	面している県が多いので、隣の県に行きやすく、ほかの地域の文化をそることができる。
施設	小学生	図書館の本が多い
	小学生	公園(スカイパーク)が広い

施設	小学生	遊べる場所があって良かった
	中学生	病院がすぐ近くにあること、小中高大学が近くにあること。
	高校生(もしくは同等年齢)	駅前に集中して勉強できるスペースがあること
治安	小学生	あまり危ない人に会わない
	中学生	治安が良い
	中学生	治安がいい
	中学生	登下校中の地域な人の見守り
	高校生(もしくは同等年齢)	治安がいい
買いもの	小学生	お店がたくさんあること。
	小学生	近くたくさんのお店などがあっていろんな所で買い物ができる良かったなと思います。
	中学生	ショッピングモールがたくさんある。
	高校生(もしくは同等年齢)	まあまあお店があり規模が大きいところが多いのでいいと思う。ICT教育を進めていていいと思う。
その他	小学生	上田城や松代城など真田家のゆかりがある。
	小学生	海がないから津波がこなくていい
	中学生	津波が来ない。自然が美しい。空気と水がおいしい。
	小学生	御柱がある 空気が綺麗 広い 星綺麗
	小学生	都会に住んでいてはなかなか体験できないことができる(米作りなど)
	中学生	観光名所がたくさんあること
	中学生	都道府県の中での様々な認知度が高いこと
	高校生(もしくは同等年齢)	のびのびしていること
	高校生(もしくは同等年齢)	信濃の国がいい
	高校生(もしくは同等年齢)	温かい雰囲気
	高校生(もしくは同等年齢)	人口がそこまで多くなく、人で溢れて窮屈、といった感じがしない。
ない	小学生	なし
	小学生	無いです。
	小学生	ない。
	小学生	特に思いつかない
	小学生	ない
	小学生	わかりません
	小学生	特にないです
	小学生	ない
	小学生	ない
	中学生	わからない
	中学生	他の県で暮らしたことがないので分からない。
	高校生(もしくは同等年齢)	特になし
	高校生(もしくは同等年齢)	あまりないです。 ほとんど県内から出ることがなく、他の地域を知らないのでもう感じるのだと思います。
	高校生(もしくは同等年齢)	特になし
	高校生(もしくは同等年齢)	なし

問 6. 問4の選択肢のほかに、あなたが長野県に暮らしていて不満に思うことはありますか？

問4の選択肢のほかに、長野県に暮らしていて不満に思うことを尋ねたところ、多くの人が自由記述欄に具体的な内容を回答しました。回答の多かったカテゴリーは、順に「公共交通機関」(27%)、「施設・設備」(17%)、「買い物」(11%)、「自然環境」(9%)でした。

そのほか、「田舎過ぎる」や「活気があまりない」など地域開発の遅れについて不満に思う人もいました。



	年代	回答
公共交通機関等	小学生	バスが不便 駅前大通やイオンモールの周りがいつも混んでて車が渋滞してるからお母さんの送り迎えも仕事に行くのにすごく早く出たり大変そう
	小学生	車がないと買い物や病院に困る。でもお年寄りの危険運転が怖い。公共交通機関をもっと充実させたり、千曲川に橋をかけてアクセスを良くしてほしい。
	小学生	歩いていける所が無い。例えばお店とか。
	小学生	電車の来る時間が少ない
	小学生	飯綱町は、電車が余り便利ではない。 飯綱町は、買い物する場所が少ない。
	小学生	交通が不便
	小学生	他の県や市に遊びに行きにくい。 もう少し楽しい遊び場を作ってもらいたい。
	小学生	道が狭い
	小学生	車じゃないと行けないところがある
	中学生	雪で交通機関が止まった時に不便 公共交通機関が限られる 大都市まで遠い
	中学生	公共交通機関の本数がすくない
	中学生	しなの鉄道の本数が少なすぎる
	中学生	電車の本数が少ない
	中学生	交通機関が少ない。移動の便が悪い。道路の舗装が悪い。 公立の学校が楽しめない(時々全体主義的な雰囲気を感じる)。
	中学生	バスや電車がいい時間がない
	中学生	交通が悪い
	中学生	山が多くて県を出るのに時間がかかること
	高校生(もしくは同等年齢)	南部と北部が離れていてなかなか北部に行けない。
	高校生(もしくは同等年齢)	運転マナーが悪い
	高校生(もしくは同等年齢)	公共交通機関が不便
	高校生(もしくは同等年齢)	新幹線などの公共交通機関がなくて不便
	高校生(もしくは同等年齢)	電車の本数が少ない。 街灯が少ない場所があり、夜になると暗くて怖い
	高校生(もしくは同等年齢)	電車の本数が少ない。若者向けの施設が少ない。
	高校生(もしくは同等年齢)	電車の本数が少ない
	高校生(もしくは同等年齢)	公共交通機関が不便なこと(運行数が少ない) アーティストの大規模なコンサートが少ないこと 中高生が休日に遊ぶ場所が少ないので、友達と外出して遊ぶことが少なくなってしまう
	高校生(もしくは同等年齢)	電車が少ない
	高校生(もしくは同等年齢)	市内の移動が不便な事。バスも通ってはいるが、1日2~3本程度で予定が組みにくい。 学校の通学路に舗装されていない道がある事。歩きにくかったり、雨の日は水たまりができて通れなかったりする。
	高校生(もしくは同等年齢)	電車が少ない。人と関わられるようなイベントや場所が少ない。(あるかもしれないけれど、認知されてないとか)
	高校生(もしくは同等年齢)	飛行機を利用する際、松本空港からは値段が高いので、東京から乗ることが多い。
	高校生(もしくは同等年齢)	公共交通機関が少なく、移動がとても不便を感じる。小中学校の指導が時代遅れだと感じる。
高校生(もしくは同等年齢)	電車の本数が少ない、若者が楽しめる娯楽が少ない	
小学生	子どもが遊べる施設がない	

施設・設備	小学生	遊び場が少ない	
	小学生	小学校のエアコンが欲しいです。	
	小学生	教室が乾燥してる	
	小学生	近くに図書館がないことと買い物する場所が少ない	
	小学生	遊ぶ場所がすくない	
	小学生	近くの標識みたいなもの下のコンクリートが割れていたりして倒れそうでちょっと不安だからそう言うところを直してほしいかなって思います。	
	小学生	公園がない、特にバスケットゴールなどのスポーツができない。	
	小学生	子供が徒歩や自転車で遊びに行けるところがない プールが少ない	
	小学生	黄色のタイルの量が少なく壊れているところが多い	
	小学生	大型アミューズメントパークが無いこと	
	中学生	娯楽施設が少ない	
	中学生	若者の遊ぶ場所が少ない	
	中学生	遊ぶ場所が少ない	
	高校生(もしくは同等年齢)	休みの日に友達と遊びに行けるところや、気軽に使える自習スペースが少ないこと。	
	高校生(もしくは同等年齢)	遊ぶ場所少ない	
	高校生(もしくは同等年齢)	遊園地など、遊べる場所が少ない	
	高校生(もしくは同等年齢)	高校生が遊べる場所が少ない	
	高校生(もしくは同等年齢)	休みの日に行く場所や、友達と遊びに行けるところが少ない。	
	高校生(もしくは同等年齢)	遊ぶ施設が少ない	
	買いもの	小学生	お店が少ない
小学生		いけや、コストコがない。市営、町営バスがない。ガソリンが高い。	
小学生		買い物すること	
小学生		デパートがない 東京とかに比べて中で遊ぶところが少ない 観光場所が少ない 諏訪に良い体育館が無い	
小学生		子供でも行ける場所が欲しい(学区内に子供だけで行けるような本屋等のお店がない。)	
小学生		いろいろな専門店などのお店が少ない	
小学生		お店が少ない	
中学生		周りにショッピングモールや、買い物をするところがない	
中学生		ショッピングモールが少ない ライブ会場がない 屋内アスレチックがない、または少ない 映えスポットが少ない 狭くては車が走りにくい道が多い	
中学生		友達と買い物する場所があまり無い	
高校生(もしくは同等年齢)		地域によって差がだいぶ激しく、お店が極端に少ないところがあります。それに公園などの遊び場とは別で学生や大人も体を動かして楽しめる遊び場が欲しいなと思います。	
高校生(もしくは同等年齢)		駅前に学生が勉強や友達とコミュニケーションが取れる場所を増やしてほしい。(ファーストフード店やファミリーレストラン等)	
高校生(もしくは同等年齢)		イオンやコストコなどの大型商業施設や買い物できる所が少ない。小さい子や高校生・若者などの幅広い年代共通で、雨天の時に遊べる場所が少ない。地方なので仕方ないことだとは思いますが、電車の本数が少ない。	
自然環境		小学生	クマが怖い
		小学生	冬は寒いこと。
	小学生	夜が暗い	
	小学生	クマが出る事です	
	小学生	坂が多い	
	小学生	寒いこと	

	中学生	クマが出て怖い 部活の種類がすくない
	中学生	寒い。公共交通機関が充実していない。(栃木県みたいに路面電車が欲しい)
	中学生	松枯れがとても広がっていること。
	高校生(もしくは同等年齢)	高低差が激しく歩いて買い物に行く際買うものによってはかなり急な坂を登るので辛い
	高校生(もしくは同等年齢)	自転車で通学するのに坂が多い。 道路がでこぼこ。
治安	小学生	不審者の情報などが少し多いから心配。
その他	高校生(もしくは同等年齢)	松本市民が一方向的に長野市に対して敵意を抱いており、非常に不快です。
	小学生	都会なところは都会だが、田舎すぎる
	小学生	夏休みが短い
	小学生	建物が少ない、空き家が多い
	小学生	小学生が一人で買い物をしたらいけないというルールがある。
	中学生	学校のルールがあいまい
	中学生	活気があまりない。
	中学生	美味しい飲食店が少ない
	中学生	ガソリン代が高いこと
	中学生	バイトする場所がない
	中学生	都会っぽさがない
	中学生	回覧板や、注文書を現金を添えて学校へ提出したらなど、身近でデジタル化が進んでいないこと
	中学生	学校内の人権侵害…
	高校生(もしくは同等年齢)	長野市などの都会的な場所と、小さな村や町の差が大きいこと。 村や町は買い物をする場所すらなく、とても大変だと友達から聞きます。
	高校生(もしくは同等年齢)	インターネットでは埋められない地方各地は感じる
	高校生(もしくは同等年齢)	高校の選択肢がほぼない。 大会遠征費がかなりかかる。 小中学生の放課後の居場所があまりない。…
	高校生(もしくは同等年齢)	考えが閉鎖的
高校生(もしくは同等年齢)	小中の ICT 教育はかなり進んでいるのに、高校の ICT 教育が小中に比べて進んでいないので進めてもらいたい。…	
ない・特 にない	高校生(もしくは同等年齢)	なし
	小学生	ない
	小学生	特にない。
	小学生	ありません。
	小学生	ありません
	小学生	ない
	小学生	ない
	小学生	特になし
	小学生	ない
	小学生	特にないです
	小学生	ない
	小学生	ない
	小学生	とくにない
	小学生	ない
	小学生	特にない

ない・特になし	小学生	特になし
	中学生	なし
	中学生	ない
	中学生	特になし
	高校生(もしくは同等年齢)	特に思いつかないです
	高校生(もしくは同等年齢)	特になし
	高校生(もしくは同等年齢)	上記以外はありません

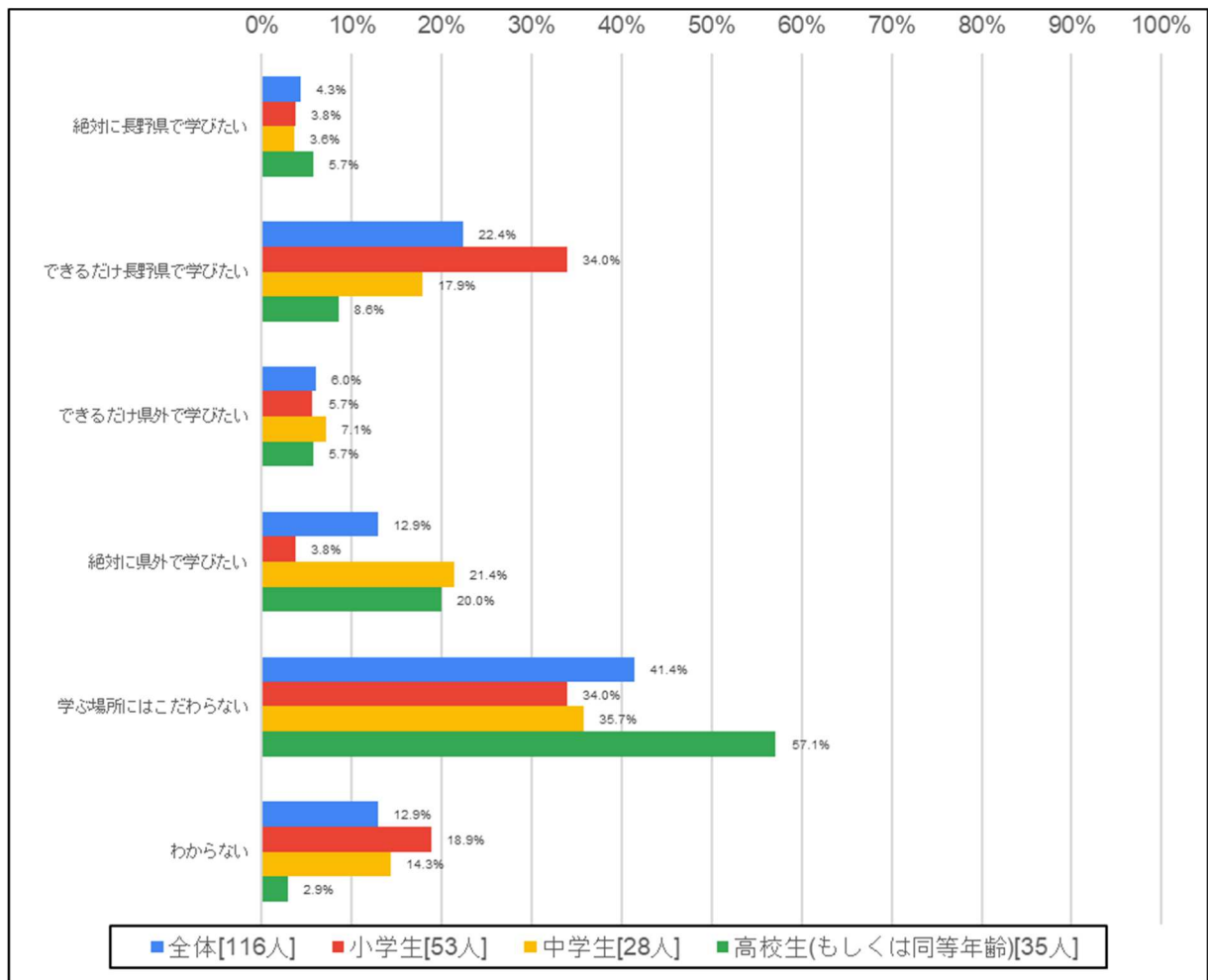
問 7. あなたは、将来どこで学びたいですか？(1つ回答)

将来どこで学びたいか尋ねたところ、全体として、最も多かったのは「学ぶ場所にはこだわらない」(41.4%)という回答でした。しかし、年代別に回答分布に偏りが見られました。

小学生の回答では、「学ぶ場所にはこだわらない」と「できるだけ長野県で学びたい」が同率(34.0%)で最も多い結果となりました。

中学生の回答は、「学ぶ場所にはこだわらない」(35.7%)が最も多く、次いで「ぜったいに県外で学びたい」(21.4%)、「できるだけ長野県で学びたい」(17.9%)に多くの回答がありました。

高校生は、「学ぶ場所にはこだわらない」(57.1%)に多くの回答が集中しました。次に「ぜったいに県外で学びたい」(20.0%)と多くの方が回答しました。

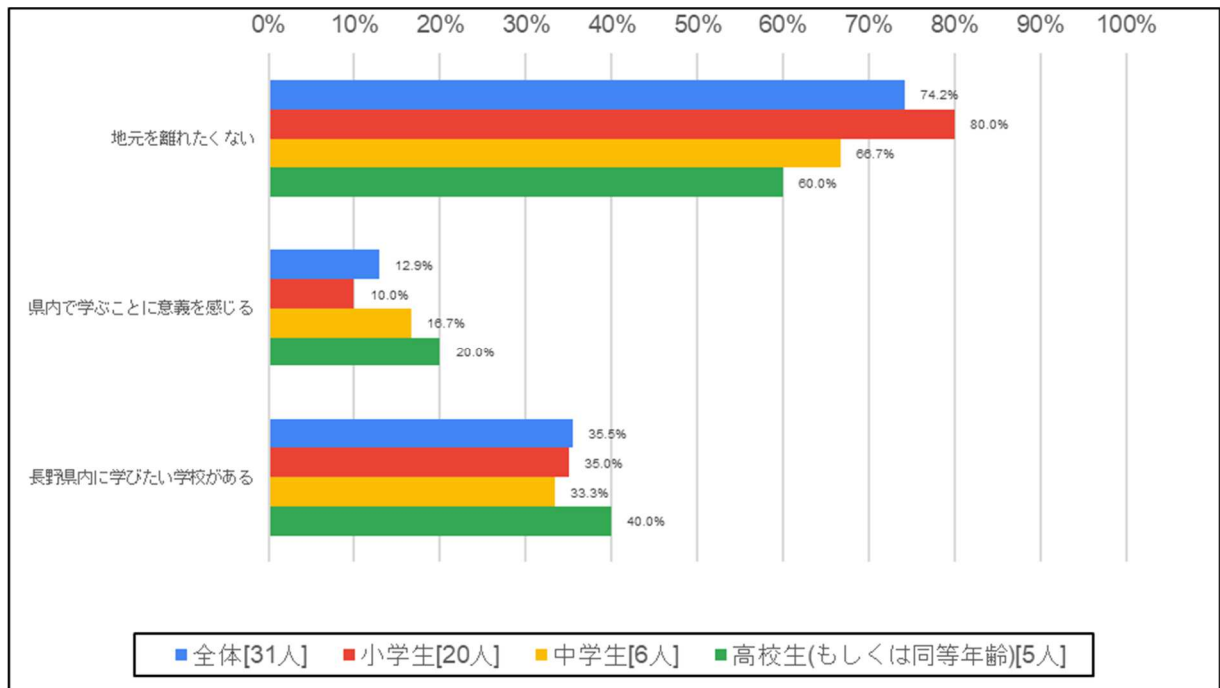


問 8. その理由を教えてください(あてはまるものすべて回答)【問 7 で県内での学びを希望した人】

問 7 で県内での学びを希望した人の回答理由として、全体では、「地元を離れたくない」(74.2%)、「長野県内に学びたい学校がある」(35.5%)に多くの回答が集まりました。

最も多かった回答「地元を離れたくない」の回答割合について年代別に比較をすると、小学生(80.0%)、中学生(66.7%)、高校生(60.0%)の順に高くなっています。

一方、「県内で学ぶことに意義を感じる」と回答した割合を年代別に比較すると、高校生(20.0%)、中学生(16.7%)、小学生(10.0%)の順に高く、年代が上がるほど高い割合の人が県内で学ぶことに意義を感じていることがわかりました。



問 9. 上記の理由を詳しく教えてください

【問 7 で県内での学びを希望した人】

年代	回答
小学生	ない。
小学生	なるべく親の近くにいたい
小学生	移動が楽だから
小学生	屋代高校付属中学校があって、そこが楽しそうだから
小学生	屋代中学校に進学したいと考えているから
小学生	家族が居るから
小学生	家族や友だちと離れるのが寂しいから。
小学生	自然が多いから。
小学生	自分の育ったところからはなれたくない。いいところいっぱいだから。
小学生	上田西高校に行きたいから
小学生	他の県よりも自然がいっぱいだから
小学生	頭のいい学校が結構たくさんある。 お母さんと一緒にいたい。
小学生	御柱やりたいから
小学生	自然が見たい
小学生	親が大変だから
小学生	親と近くが良い
小学生	親と離れたくない
小学生	地元を離れてはみたいけどここが好きだから
小学生	都会はいやだ
小学生	料理のが学校に行きたいから
中学生	いい所だから
中学生	長野県は自然が豊かで、過ごしやすいから。
中学生	地域に近いところにいきたい高校があるから
中学生	地元が好きだから
中学生	家族といたいから
中学生	自分は前問で答えたような人権侵害で学校に来れなくなる人をもう見て いられないので、教員となって、人権をしっかり伝えたいと思っているから、 そのために、信州大学の教育学部へ行きたいと思っているから。
高校生(もしくは同等年齢)	地元にいることでストレス無く安心して暮らせると思っているから。 他県に行って一人暮らしをするよりは地元で暮らしたいから。
高校生(もしくは同等年齢)	この地域をもっと良くしていきたいから
高校生(もしくは同等年齢)	大学が決まったので長野県から離れてしまいますが、大学を卒業したら帰 って来るつもりです。 一人暮らしが近づくにつれて親のありがたさ、近所の方の親切さ、長野県 の自然の豊かさ、住みやすさを実感してきました。
高校生(もしくは同等年齢)	地元で学び地元で就職し地域に貢献したいから。

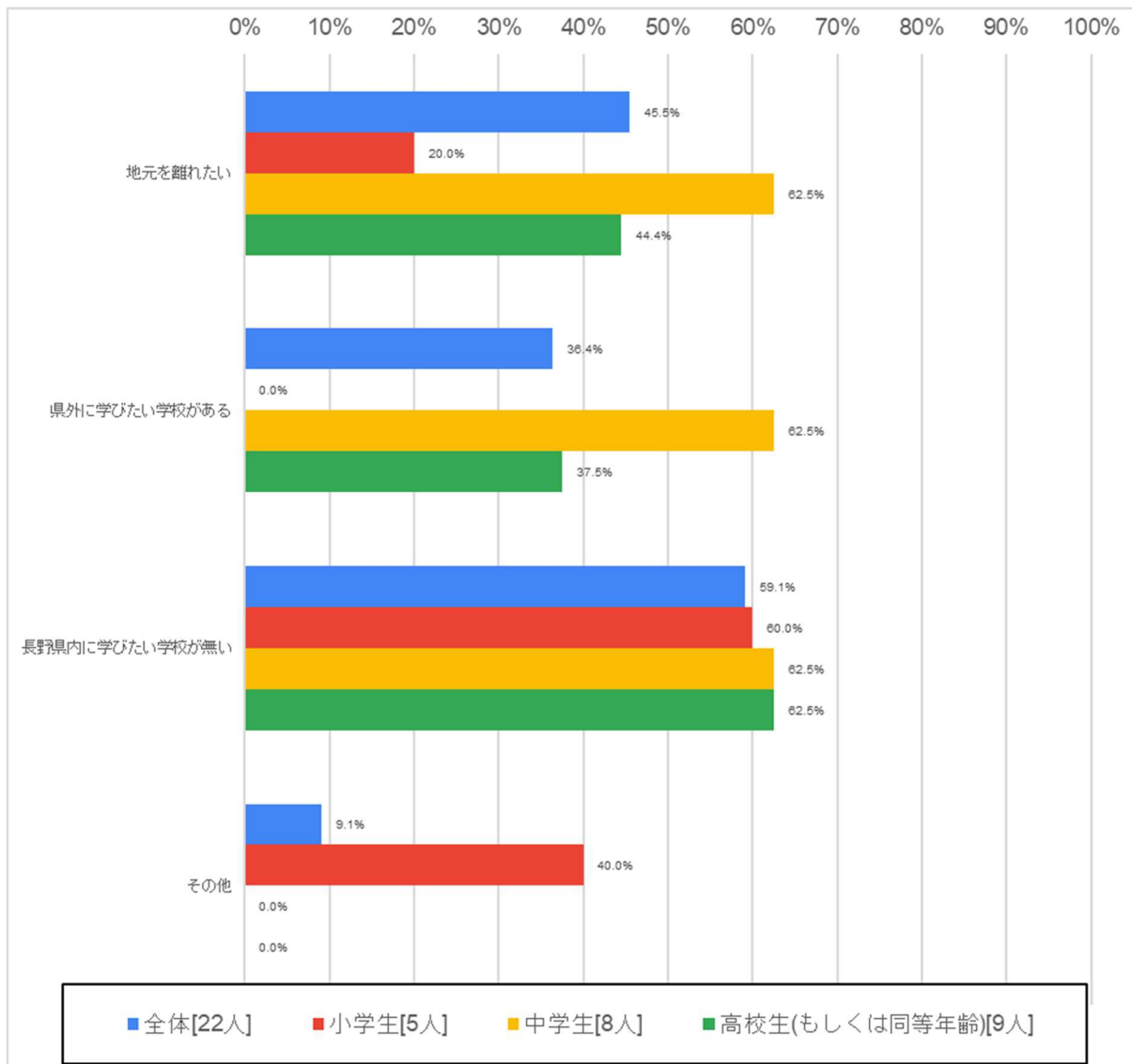
問 8. その理由を教えてください(あてはまるものすべて回答)【問 7 で県外での学びを希望した人】

問 7 で県外での学びを希望した人の回答理由は、全体として、3 つの選択肢に穏やかに分散しました。多い順に「長野県内に学びたい学校が無い」(59.1%)、「地元を離れたい」(45.5%)、「県外に学びたい学校がある」(36.4%)という回答結果でした。

小学生は「長野県内に学びたい学校が無い」(60.0%)と回答する人が多くいました。

中学生の回答は、3 つの回答「長野県内に学びたい学校が無い」「地元を離れたい」「県外に学びたい学校がある」(同率 62.5%)に等しく分散しました。

高校生の回答は、多い順に「長野県内に学びたい学校が無い」(62.5%)、「地元を離れたい」(44.4%)、「県外に学びたい学校がある」(37.5%)という結果でした。



【その他の記述内容】

小学生・・・従兄弟の近くに行きたい、一旦地元を離れて違うところで学ぶ

問 9. 上記の理由を詳しく教えてください

【問 7 で県外での学びを希望した人】

年代	回答
小学生	おばあちゃんの家があるから、そこから通う
小学生	長野県には、私が学びたい学校がないから。
小学生	県外の方が沢山の事から選べそう。
小学生	色々ありそうだから
小学生	長野とは違う環境の所で学んで見たいから
中学生	学びたい学部がないから県外に行くしかない。
中学生	建築の専門学校に行きたいが長野県に無い
中学生	長野には若者向けの施設が少ないから。
中学生	・県外に出て、自分の視野を広げたいから。 ・県外に学びたい学校があるから。
中学生	将来客室乗務員になるために、専門の高校(航空高校)に入学したいと考えています。
中学生	長野県にあまり暮らしたくないから
中学生	都会で独り暮らししたいから。
中学生	東京で都会特有の多文化社会の中で学んでみたい
高校生(もしくは同等年齢)	なんとなく
高校生(もしくは同等年齢)	一度長野を出た方が自分の視野が広がると思う。都会に住んでみたい。長野の中には難関大学がない。
高校生(もしくは同等年齢)	高校を卒業したら一度県外に出て他の県の生活などを体験してみたいため
高校生(もしくは同等年齢)	私は国政に関わる人間になりたい。 そのためには県内でなく、東京に行ってリアルな体験をすることが必要だと考えるからだ。
高校生(もしくは同等年齢)	新しい環境を経験したい
高校生(もしくは同等年齢)	県外の学校の方が近いから
高校生(もしくは同等年齢)	県内の大学に進学するなら、家賃など生活費を考えて自宅から通学したいと考えるから。自宅から通える距離にある大学が少なく、取りたい資格について学べる場所が限られてしまう。
高校生(もしくは同等年齢)	私の学びたい観光学部のある大学がない。
高校生(もしくは同等年齢)	芸術系大学が県内になく、夢を叶えることができる施設、設備、環境が整っていないため。

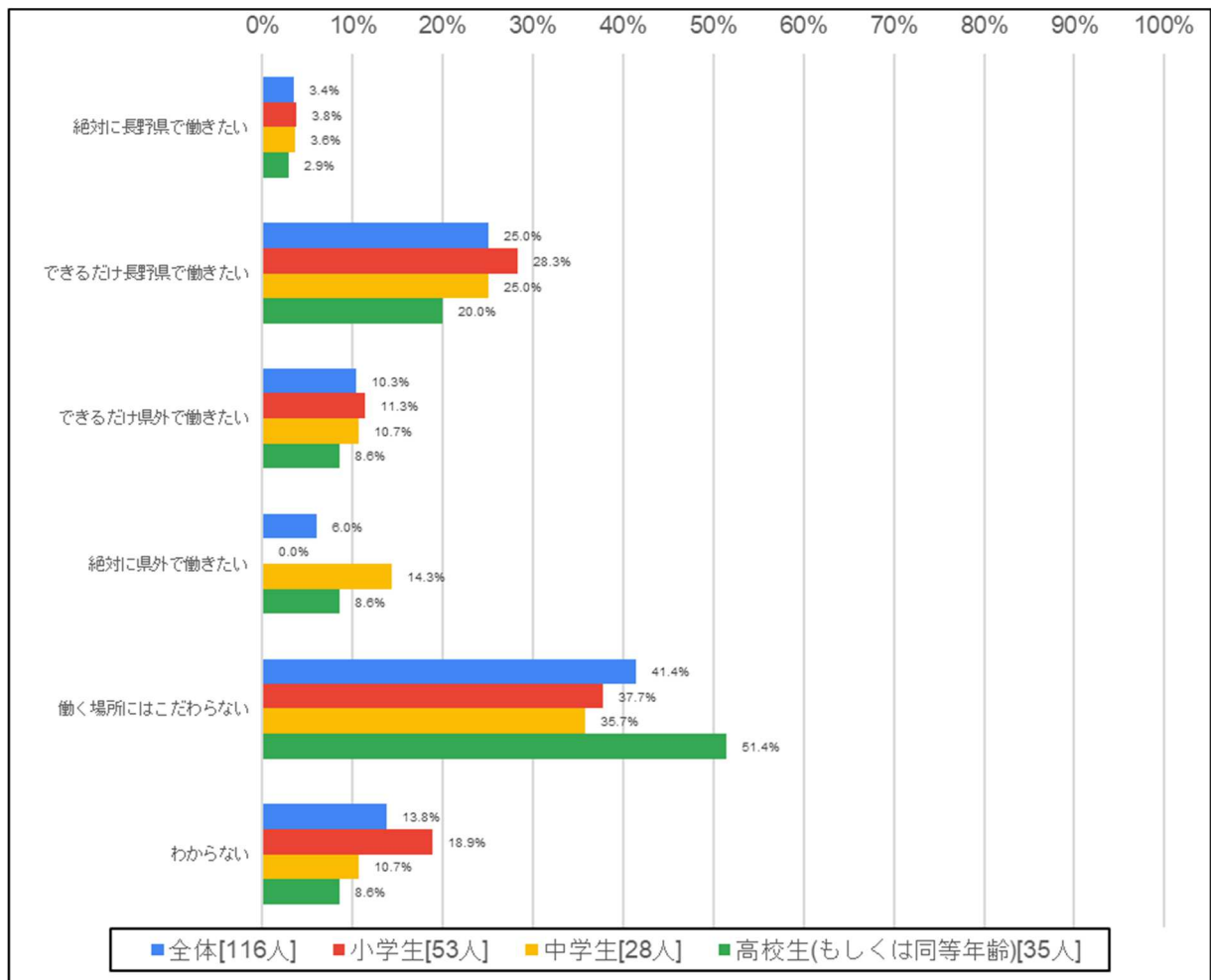
問 10. あなたは、大人になったらどこで働きたいですか？(1つ回答)

大人になったらどこで働きたいか尋ねたところ、全体として、多かったのは、「働く場所にはこだわらない」(41.4%)という回答でした。次いで「できるだけ長野県で働きたい」と回答した人が 25.0%いました。「長野県で働きたい」という回答は、「県外で働きたい」という回答数を上回っており、就職先の県内志向はやや強いといえそうです。

小学生の回答で多かったのは、順に「働く場所にはこだわらない」(37.7%)、「できるだけ長野県で働きたい」(28.3%)、「わからない」(18.9%)という回答でした。

中学生の回答は、「働く場所にはこだわらない」(35.7%)、「できるだけ長野県で働きたい」(25.0%)が順に多い結果となりました。「絶対に県外で働きたい」(14.3%)に一定数の回答が集まったことは、小学生と対照的です。

高校生は、「働く場所にはこだわらない」(51.4%)という回答が顕著に多くなっています。次いで「できるだけ長野県で働きたい」(20.0%)との回答が続きます。



問11. その理由を教えてください（あてはまるものすべて回答）
望した人】

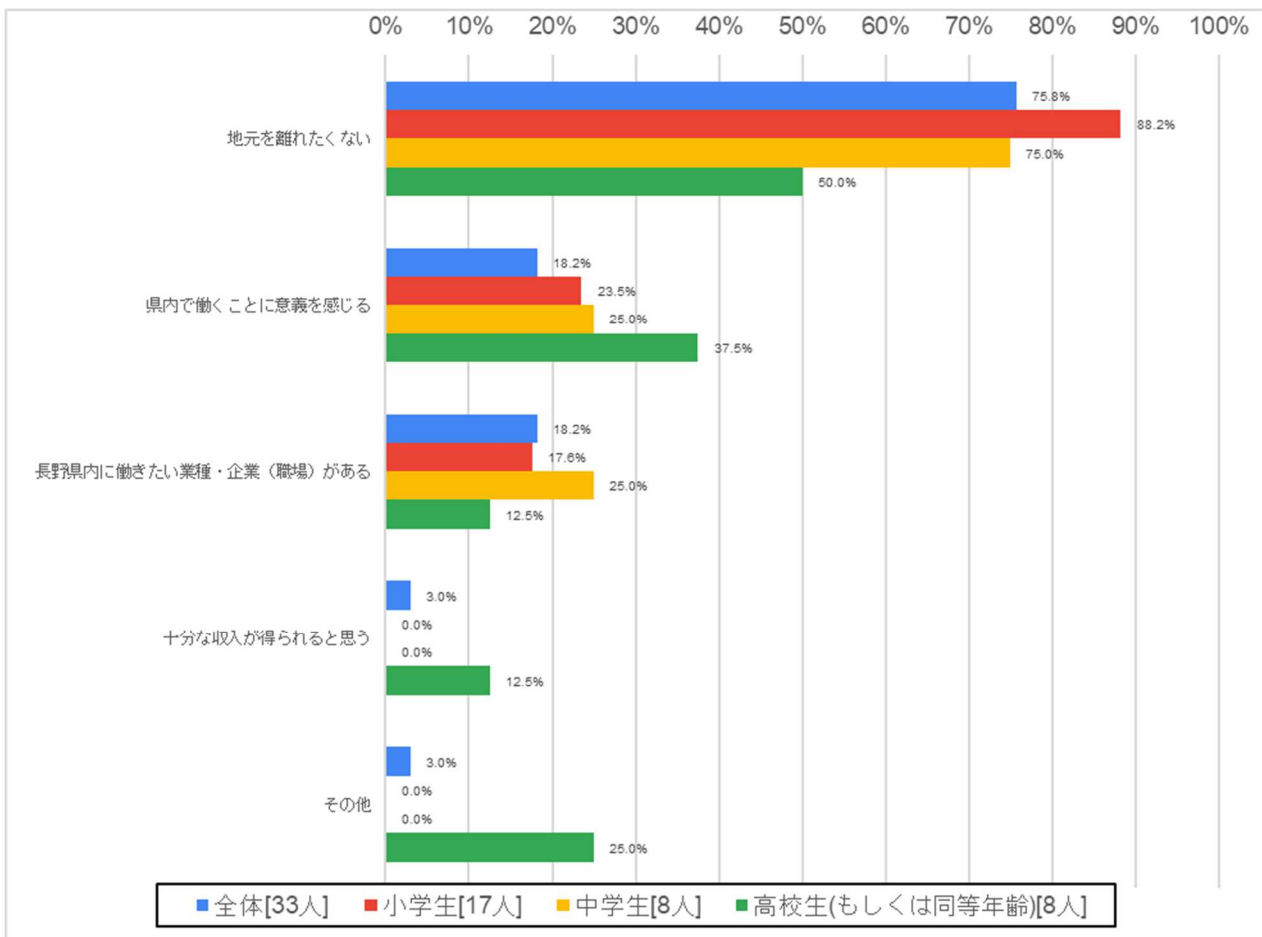
【問 10 で県内で働くことを希

問 10 長野県で働きたいと答えた理由として、全体では、「地元を離れたくない」(75.8%)に最も多くの回答が集まりました。

小学生は、特に「地元を離れたくない」(88.2%)に多くの回答が集中しました。次いで「県内で働くことに意義を感じる」(23.5%)「長野県内に働きたい業種・企業(職場)がある」(17.6%)の順に回答が多かったです。

中学生も「地元を離れたくない」(75.0%)に多くの回答が集中しました。次いで「県内で働くことに意義を感じる」「長野県内に働きたい業種・企業(職場)がある」に同率 25.0%の回答がありました。

高校性は他年代と対照的に、回答は穏やかに分布しました。多い順に「地元を離れたくない」(50.0%)、「県内で働くことに意義を感じる」(37.5%)と回答しています。



【その他の記述内容】

高校生(もしくは同等年齢)・・・よく知っている場所で働きたい、暮らしやすい

問 12. 上記の理由を詳しく教えてください

【問 10 で県内で働くことを希望した人】

年代	回答
小学生	お母さんと同じ仕事をしたい
小学生	お母さんもおばあちゃんもひいおばあちゃんも長野市にいるから離れたくない。
小学生	家族と一緒にいたいから
小学生	家族や友だちと離れるのが寂しいから。
小学生	自然が多いところが良いから。
小学生	出来るだけ親の近くにいたい
小学生	都会に行くと感覚が狂うから
小学生	この地元が好きだから
小学生	慣れている所の方がいいと思ったから。
小学生	帰る時大変になるから
小学生	親に相談でるから
小学生	親を助けたいから
小学生	地元を離れたくない
小学生	長野県が好きだから
小学生	都会はいやだ
小学生	働きたい場所がある
小学生	特に理由はありません。
中学生	いい所だから
中学生	家族の近くで暮らしたい
中学生	将来、長野県の教員になって、自分のふるさとで働きたいから。
中学生	長野県が好きだから
中学生	管理栄養士になって高齢者施設で働きたいから
中学生	今の時点での考えなので今後変わるかも知れない
中学生	小さい頃からいるところを離れるのは抵抗があるか
中学生	前問同様、人権をしっかりと伝えられる教員となって、学校に来れなくなる人を少しでも減らしてあげたいから。
高校生(もしくは同等年齢)	愛県心があり、地域貢献したいと思います。
高校生(もしくは同等年齢)	自然環境が良いし、お店も十分あるし、東京や名古屋にも近いから。
高校生(もしくは同等年齢)	すぐに親にも会えるし、親戚の家も長野にあるから。
高校生(もしくは同等年齢)	私の目指している職種が日本のどこでも必要とされているものなので、せっかくなら地元で貢献したいから。
高校生(もしくは同等年齢)	将来は学校で働きたいが、子供と話す時によく知っている長野県の方がより詳しい情報を教えることができると思うから。
高校生(もしくは同等年齢)	大学で学んだことを活かして、長野県の活性化に少しでも貢献出来たらなと思っています。
高校生(もしくは同等年齢)	地元で、貢献したいから。
高校生(もしくは同等年齢)	長野県にいいなと思う企業があるから

問11. その理由を教えてください（あてはまるものすべて回答）
した人】

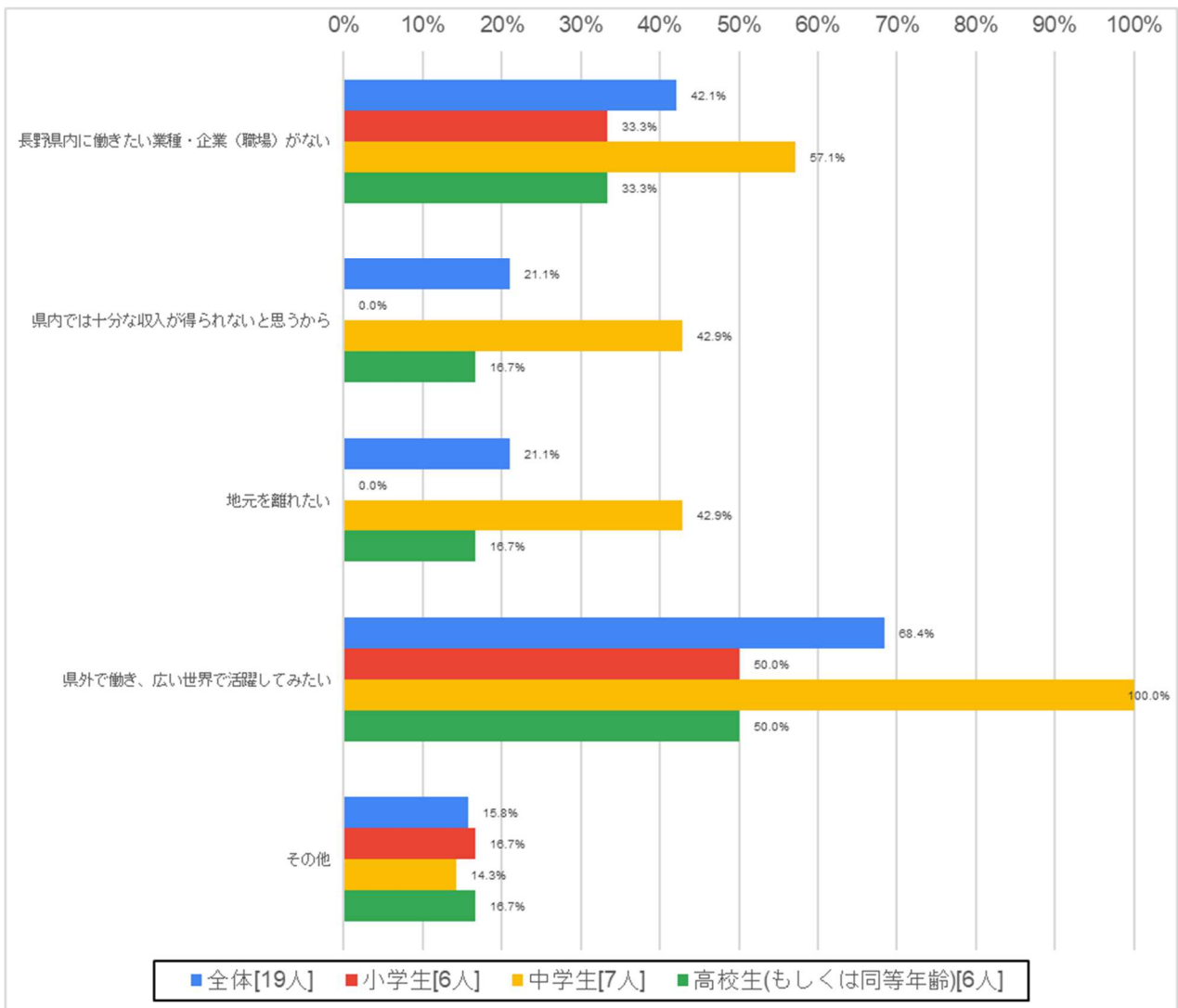
【問 10 で県外で働くことを希望

問 10 長野県外で働きたいと答えた理由として、全体では、「県外で働き、広い世界で活躍してみたい」（68.4%）、「長野県内に働きたい業種・企業（職場）がない」（42.1%）の順に多くの方が回答しました。

小学生では、「県外で働き、広い世界で活躍してみたい」（50.0%）に最多の回答を集めました。次いで「長野県内に働きたい業種・企業（職場）がない」（33.3%）が続きます。

中学生については、回答者全員が「県外で働き、広い世界で活躍してみたい」（100.0%）と回答しました。次いで多い順に「長野県内に働きたい業種・企業（職場）がない」（57.1%）、「県内では十分な収入が得られないと思うから」（42.9%）、「地元を離れたたい」（16.7%）という回答がありました。

高校生の回答は、他年代と対照的に複数に分散する傾向がありました。多かった回答は、順に「県外で働き、広い世界で活躍してみたい」（50.0%）、「長野県内に働きたい業種・企業（職場）がない」（33.3%）です。



【その他の記述内容】

小学生・・・海の近くに行ってみたいから

中学生・・・海外で働きたい

高校生(もしくは同等年齢)・・・なんとなく

問 12. 上記の理由を詳しく教えてください

【問 10 で県外で働くことを希望した人】

年代	回答
小学生	プロサッカー選手になりたいから
小学生	長野県内の職業は職種が限られていてやりたい職種がないから
小学生	ここより都会の方がありそうだから
小学生	海の近くで海鮮食べたい
小学生	他の県とかでとにかく働きたい
小学生	東京でくらしてみたいでくらしてみたい
中学生	これからの社会もっと広い世界で羽ばたきたいので、日本にこだわらず海外進出したい。
中学生	自分に適している職はどれか、多くの仕事に触れてみたいから
中学生	都会の方が職業の選択肢が多いから。
中学生	客室乗務員になって、国際線の飛行機に乗るのが私の夢です。
中学生	親離れして都会で働きたいから。
中学生	長野県で暮らしたくないから
中学生	東京に働きたい施設がある
高校生(もしくは同等年齢)	なんとなく
高校生(もしくは同等年齢)	県外で働いて地元とはどう違うのかを感じたいから。
高校生(もしくは同等年齢)	県外の方が収入が多く公共交通機関が発展していて移動に困らないため
高校生(もしくは同等年齢)	国政に関わるという夢を、県内で実現することは難しいから。
高校生(もしくは同等年齢)	長野県外の会社の方が収入が多そうだから
高校生(もしくは同等年齢)	志望する職業が県内では見受けられないのと、リモートワークなら譲歩できる条件だとしても海外へ渡航する際の交通手段がないため。

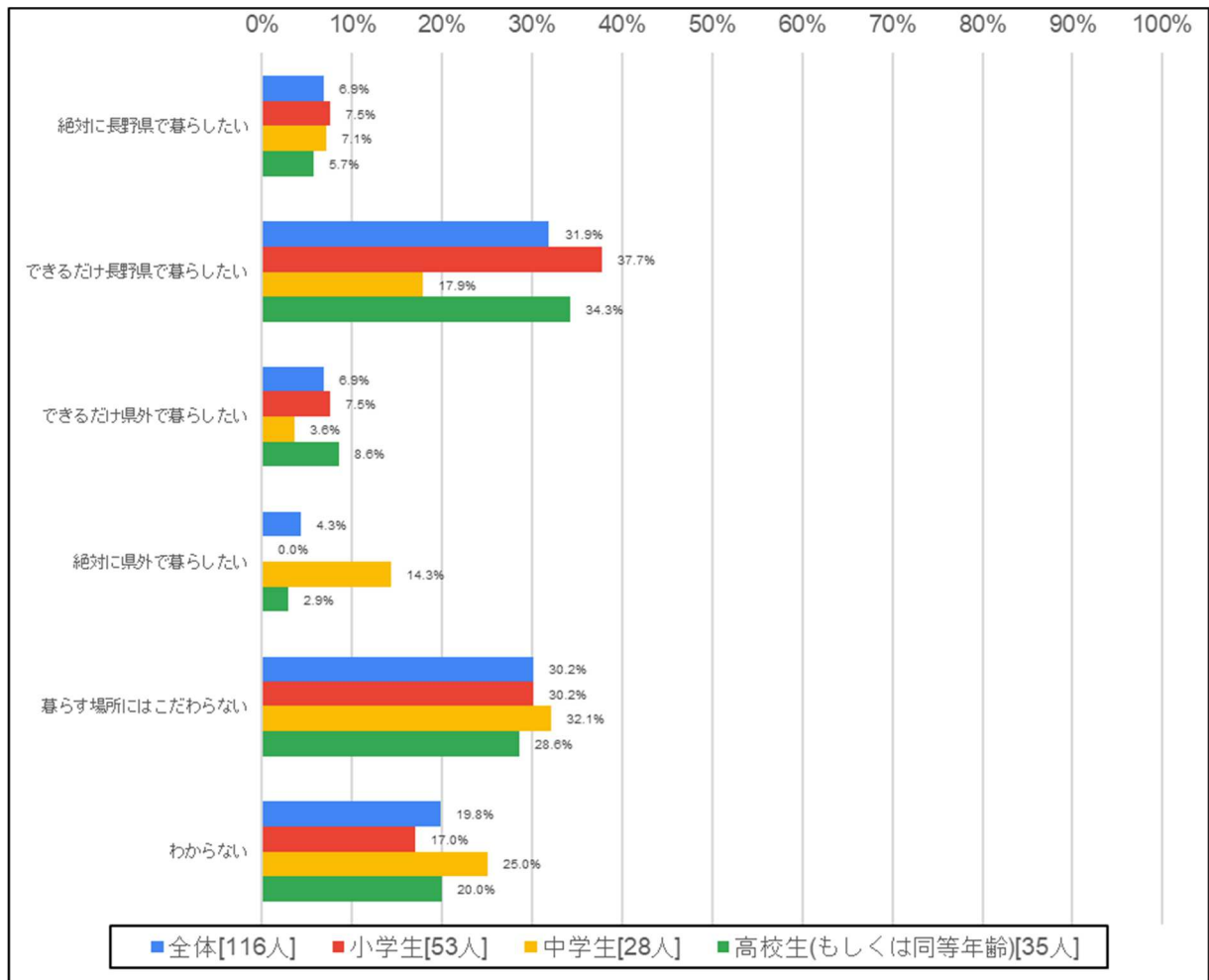
問 13. あなたは、大人になったら長野県で暮らしたいと思いますか？(1つ回答)

大人になったら長野県で暮らしたいか尋ねたところ、全体では、多くは3つの回答「できるだけ長野県で暮らしたい」(31.9%)、「暮らす場所にはこだわらない」(30.2%)、「わからない」(19.8%)に分散しました。「県外で暮らしたい」という回答は少ない結果となりました。

小学生の回答で多かったのは、「できるだけ長野県で暮らしたい」(37.7%)、「暮らす場所にはこだわらない」(30.2%)です。

中学生の回答は、「暮らす場所にはこだわらない」(32.1%)、「わからない」(25.0%)、「できるだけ長野県で暮らしたい」(17.9%)の順に多くの回答がありました。県内で暮らすことへのこだわりは、他の年代と比較して高くない結果が見られました。

高校生では、多くの回答が3つ「できるだけ長野県で暮らしたい」(34.3%)、「暮らす場所にはこだわらない」(28.6%)、「わからない」(20.0%)に分散しました。



問 14. 問13 で回答した理由を教えてください

回答	年代	理由
絶対 に長野県で暮ら したい	小学生	お母さんやおばあちゃんの近くになりたい。
	小学生	長野の温かい人々と過ごしたい
	小学生	親にすぐ会えるから
	小学生	気になっていた場所にいけるから
	中学生	長野県は自然が豊かで暮らしやすいから。 住み慣れた地元で暮らしたいから。
	中学生	前問同様、長野県で人権をしっかりと伝えられる教員になりたいから。
	高校生(もしくは同等年齢)	私は、所在地に関わらず自分が行きたい大学や職場を選びたいと思っています。 しかし、両親や親族が長野県にいる事と長野県の環境が好きな事から、子育てか 退職後のタイミングで必ず長野県に帰って来たいからです。
	高校生(もしくは同等年齢)	地元、長野で就職したいから。
でき るだけ長野県で暮ら したい	小学生	食べ物が美味しいから。
	小学生	私は、一人っ子であとを継がなくてはいけないから。
	小学生	出来るだけ親の近くにいたい
	小学生	自分のしたい勉強や、仕事が県内にあって、選択が複数あると悩まない
	小学生	長野県が好きだから。
	小学生	地元を離れたくない。
	小学生	自然がたくさんあるから。
	小学生	親がいるから
	小学生	地元だから子供とかに色々長野のことを教えられるから
	小学生	長野県は、空気がおいしいから働きやすいと思う。
	小学生	長野県は安全そうだから
	小学生	親の近くにいたいから
	小学生	住みなれたところなので
	小学生	長野県が好きだから
	小学生	地元は離れたくない。
	小学生	安全だし、地域の人が優しい
	小学生	家族が長野県にいるから
	小学生	知らないところよりも地元で伸び伸びした生活を送りたいから
	小学生	環境に慣れている方がいいと思ったから
	小学生	都会は怖いから
	中学生	いい所だから
	中学生	家族の近くでくらしたい
	中学生	上田城があるから
	中学生	買い物するところが多いから
	中学生	自然に囲まられているのびのび生かれる
	高校生(もしくは同等年齢)	慣れ親しんでいるし、変に都会なところに行くよりも安心だと思うから
	高校生(もしくは同等年齢)	住みやすいから
	高校生(もしくは同等年齢)	自然豊かだから。
	高校生(もしくは同等年齢)	親しみを感じるから
	高校生(もしくは同等年齢)	地元だとある程度見知った環境なので安心できる。 地元で暮らすうえで今のところとても困っているということはないから
	高校生(もしくは同等年齢)	都会に住める気がしない。長野県が好き。自然が癒やし。ただ、仕事による。お金 は必要。
	高校生(もしくは同等年齢)	自然に囲まれていて、のびのび暮らせるから。
高校生(もしくは同等年齢)	親の近くで生活したいと思うから。家の畑や田んぼなどの手伝いをするから。	

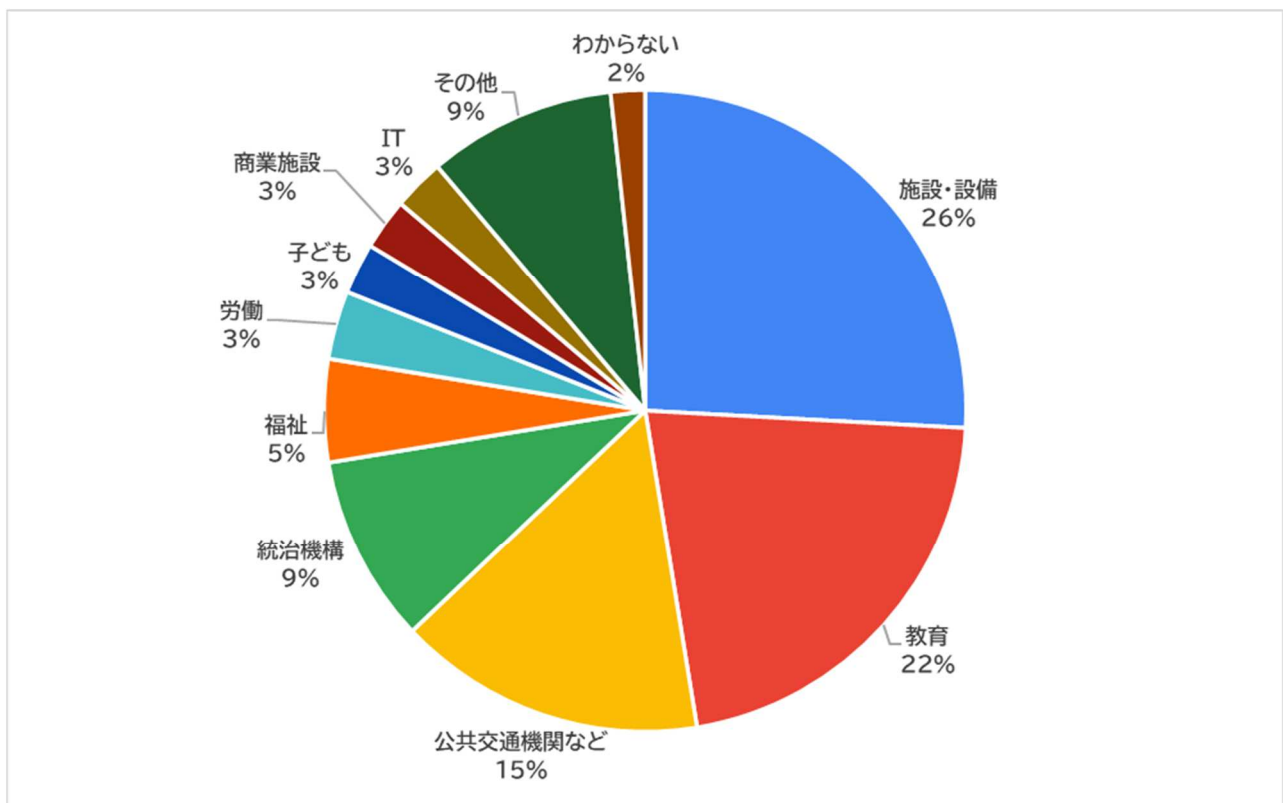
できるだけ長野県で暮らしたい	高校生(もしくは同等年齢)	長い間暮らしてきた土地なので、暮らし慣れているから。 また、大学は県外に進学するかもしれないが、一人暮らしはやはり大変なので、両親も住んでいてすぐに頼れる、頼られる場所に住みたいから。
	高校生(もしくは同等年齢)	お家も広くて都会のきつきつセカセカした感じよりも住みやすく、子育てもしやすいと思います。
	高校生(もしくは同等年齢)	環境がいいから
	高校生(もしくは同等年齢)	とりあえずは長野県でいいと思うから
	小学生	海に行きたい 海鮮良いのか食べたい
	小学生	いろいろ経験できる
	小学生	長野県だけではなく他の県でも暮らしてみたいから
	小学生	住み慣れたところがいい
	中学生	色々な施設が無いから。
	高校生(もしくは同等年齢)	海も味わいたいから。
	高校生(もしくは同等年齢)	ほかの県に移動する際、遠くて不便。
	高校生(もしくは同等年齢)	幼少期、青年期とは違う場所で生活して様々な文化に触れたい
	絶対に県外で暮らしたい	中学生
中学生		長野県で暮らすのは不便だから。
中学生		都会で独り暮らししたいから。
中学生		将来客室乗務員になって、発展が進んでいる空港(羽田空港など)の近くに住みたいと考えているからです。
高校生(もしくは同等年齢)		自分のやりたいことを、県内ではできないから。
暮らす場所にはこだわらない	小学生	固定概念には縛られたくない
	小学生	ない
	小学生	県内でも県外でも心配はあまりないから
	小学生	それぞれの地域に、魅力があるから。
	小学生	親友がいる近くに住みたいから(^o^)
	小学生	長野県は自然が多くていいけれど、商店街などにぎやかな場所がない 一方東京都は商店街などのにぎやかな場所はあるけれど、自然が全くないから
	小学生	まだわからないから
	小学生	今のところよくわからないから
	小学生	その時の自分に合った環境を選びたいから。
	小学生	会社で働いている場所によると思う。。
	小学生	どこに住んでも同じだから
	小学生	騒々しい環境は嫌いだ、便利さで言ったら都会だと思うから、長野県にはこだわっていない
	小学生	暮らしに困らなければいいと思うから
	小学生	どこでもいい
	小学生	特にな
	小学生	都会(都市)は嫌。自分が暮らしたいと思ったところで暮らしたい。
	中学生	違う景色も観てみたいから
	中学生	どこに暮らしてもあまり変わらないと思うから。
	中学生	県内でも県外でも建築業は出来るから。
	中学生	仕事などの生活のしやすい環境をつくるために適している所で暮らしたいから
	中学生	そこまで考えてない
	中学生	自分のやりたいことができる場所に住みたいから。それが県内か県外かはまだ分からないし、特にこだわらない。
	中学生	まだ決めていないから
	中学生	「住めば都」というように長野県でもそれ以外でもその地の楽しさがあるから。
	中学生	特定の県に思いはないから
	高校生(もしくは同等年齢)	特に考えていない
	高校生(もしくは同等年齢)	長野県も県外も魅力的に感じたから。
	高校生(もしくは同等年齢)	まだわからない

ない 暮らし場所にはこだわら	高校生(もしくは同等年齢)	長野県は好きだけど、他の県を知らないからまだわからない。
	高校生(もしくは同等年齢)	あまり住むところにこだわりはないから
	高校生(もしくは同等年齢)	仕事などに合わせる。
	高校生(もしくは同等年齢)	県内でも県外でも住みやすければどこでもいいと思ってるから
	高校生(もしくは同等年齢)	絶対長野県に住みたい、と思える決め手があまり見つからない。
	高校生(もしくは同等年齢)	したいことをしたいから
	高校生(もしくは同等年齢)	自分が求めている条件と長野県が一致したら長野県で暮らしたいが、そうでなかったら他の場所で暮らそうと考えているから
わからぬ	小学生	まだ決められない
	小学生	まだよくわかりません。
	小学生	まだきめていない
	小学生	海外にいきたいから
	小学生	まだわからない
	小学生	他の県に住んだことがないから
	小学生	住み慣れた場所だと馴染みとかがあるし、どこに何があるか分かりやすいからいいけど 県外にしかないお店とかあったり、何かのライブとかイベントが県外であった時、行くのが大変だからです。
	小学生	まだ色々考え中だから
	小学生	それがいいから
	中学生	将来のことはまだわからないから
	中学生	まだ中学1年だから。
	中学生	決まっていないから
	中学生	1度県外に出てみないとどちらに住みたいかはわからないから。
	中学生	将来のことはまだわからないから。
	中学生	津波がこない海なし県に住みたいから
	中学生	進路や就職を考えている中で県内でピッタリくるものがなければ県外や国外も範囲に入れたいから
	高校生(もしくは同等年齢)	今のところそこまで考えていないため
	高校生(もしくは同等年齢)	将来の夢によって
	高校生(もしくは同等年齢)	長野県は暮らしやすいけど、他の都道府県にも行ってみたいと思うし、もしかしたらもっと自分に合う場所があるかもしれないから。
	高校生(もしくは同等年齢)	今は外に出たいと思っているけど、実際に長野から離れて客観的にみたら自分がどうしたいと思うかまだわからないから。
	高校生(もしくは同等年齢)	これから魅力的な場所に出会うかもしれないから。
	高校生(もしくは同等年齢)	未定
高校生(もしくは同等年齢)	もっといろいろ経験してから考えたい	

問15. もしもあなたが県知事だったら、今より学びやすく、働きやすく、暮らしやすくするために何をしますか？

回答者が知事になった想定で取り組みたい政策課題を尋ねたところ、4つのカテゴリーに多くの回答が集まりました。多い順に「施設・設備」(26%)、「教育」(21%)、「公共交通機関など」(15%)、「統治機構」(9%)です。これらは、子どもたちが影響を受けている事から、何とかしたいと改善を求める事からとして、回答数に反映されたようです。

また、福祉、労働、子ども政策などに関する提案もありました。その他回答として、「国際交流機会を増やす」、「企業誘致」、「長野県の魅力をアピールする広報強化」など、将来を見据えた取り組みの提案もありました。



	年代	回答
施設・設備	小学生	病院をもっと増やす。
	小学生	公園を増やす。
	小学生	学校にエアコンをつける
	小学生	図書館や学校の設備を良くする。給料を増やす。
	小学生	みんなが楽しく暮らせるような場所を作る！
	小学生	・図書館を増やしたり、大きくしたい ・テニスコートや卓球台みたいな、何でもできる体育館や校庭をつくりたい ・冬でも寒くないように体育館に床暖房などをつけたい ・学校に行き来できるバスをつくりたい
	小学生	科学センターなど、楽しく学べる施設を増やす
	小学生	学校の男子トイレを女子トイレみたいにする
	小学生	プレーパークを作る はぐるっぽのような居場所を毎日行けるようにしてほしい
	小学生	公園などの遊べる場所をつくる
	小学生	図書館や、放課後家で一人の子を預かる施設などを設立したい。
	小学生	子供を預けられる施設を作る
	小学生	子どもが安心安全に遊べる施設をつくる
	小学生	遊べる場所を増やしたい
	中学生	ルールを改めて決める、障害のあることもたちが安心して遊べる場所を作る、自然とふれあう場を作る
	中学生	お年寄りから赤ちゃんまで、みんなが使える施設を作り交流をする
	中学生	男子トイレを女子トイレみたいにする
	中学生	駅前に図書館建設。路面電車建設。高校が少ない。
	中学生	若者向けの施設を増やす。
	中学生	再開発 持続可能な社会へつなげる 学校の設備を新しくする 規模が大きいイベントをいっぱい開催する
	中学生	・高校の施設をより良くする ・教育費の援助
	中学生	学びやすく:公共の学習スペースをもう少し用意したい。働きやすく:職業選択の幅を広くしたい。暮らしやすく:道路の凸凹や細い道を整備したい。森林環境や林道網を整備して松枯れや倒木をできるだけなくしたい。
	中学生	勉強出来る場所を作る
	高校生(もしくは同等年齢)	学校、会社、公共施設の建物をもっと綺麗にすることや物を買ったり買い替えたりすることにお金をかけます。
	高校生(もしくは同等年齢)	遊園地などを作る
	高校生(もしくは同等年齢)	集える施設、遊べる場所をつくる
	高校生(もしくは同等年齢)	夜道を照らす街灯を増やす。 保育園に通えない子供が多いので保育園や幼稚園の設備を充実させたい。
高校生(もしくは同等年齢)	図書館のワークスペースを増やす。 図書館だと集中することが出来るので、学生だけでなく大人も利用しやすいようにする。	
高校生(もしくは同等年齢)	年代にあった憩いの場をもっと増やしたい(特に10代、20代)	

施設・設備	高校生(もしくは同同年齢)	<p>宗教団体の絡まない子供支援の場所づくり(民営化)</p> <p>事前告知なしで月1回ほどの小中高校の視察。普段と全く同じ状況下での生徒の様子を見てほしい。</p> <p>妊婦専用席の拡大化、ベビーカー連れの方向けのスロープ設置や少子高齢化対策としての妊娠した段階での補助金制度。</p> <p>法律に先駆けて、性犯罪含む痴漢、学校内でのセクシュアルハラスメントの罰則を長野県が日本で初めてとして設けてほしい。性犯罪者は公共施設、機関の使用、18歳以下の子供との接触絶対禁止。</p> <p>LGBTのトランスジェンダーで戸籍上だけではなく身体の性転換も行った方以外のトイレ、温泉等の公共施設への立ち入り禁止。</p> <p>おむつ替えスペースでの保護者以外の立ち入り禁止。</p> <p>ブラック校則の一斉見直し。</p> <p>暗い夜道の街灯設置。</p>
	教育	
	小学生	無料でいろんな分野の学習の機会を与える
	小学生	もっといろいろな大学をつくる。
	小学生	大学をふやす
	小学生	長野県の生態系の保護保全をし、風景を壊さない企業を誘致したり、作る。そこで働けるように学べる場を作る。
	小学生	公立の小学校、中学校でもレベル別にクラス分けをする(学び)時間外労働を減らす取り組みをする(働きかた)地域の交流を増やして、誰が住んでいるのか地域の中でもわかるようにして、親からの虐待などなくしていきたい
	小学生	家でのリモート授業をもっとやりやすくしたり、機能を良くしたりする。 残業とかを減らして楽しく行けるような会社を作る。 就職しやすいように気軽に行けて、1人1人にあった仕事を紹介する場所を作る。もしくは増やす。 地域の危ない所とかを定期的に見て直す。
	小学生	高校生の進学先や大学生の就職先の種類を増やす。
	小学生	学びやすくするためにはもっと社会に触れさせることのできる見学及び体験を出来るようにしたいです。 暮らしやすいためには障がい者の方にも配慮のできる町
	小学生	学校に何かを寄付する
	小学生	高校まで義務かする
	小学生	不登校の居場所を増やす
	中学生	教員を増やす 学校などの施設のリニューアル 育休、産休をしやすい職場にする 給料手当を増やす。
	中学生	部活の種類を増やす
	中学生	教師と生徒との間に信頼感が生まれるようにする そのために教師がこどもに対して愛情を持ったり、先生という仕事に情熱を持ったりしていけるような指導をしていく
	中学生	高校や大学の種類を増やし、様々な選択ができるようにする。
	中学生	学校でのありえないほどの人権侵害を無くす。 特に、注意している人を潰そうとしている行為について無くす。
	高校生(もしくは同同年齢)	技術者の後継者についての学び
	高校生(もしくは同同年齢)	(高校で)越境通学をする人への交通費の補助をして、県内の遠くの高校を選びやすくする。(自分は長野市の高校に通いたかったけど、交通費とかが厳しかったから、もっと選びやすい制度があったらな、と思います。)

教育	高校生(もしくは同等年齢)	もっと、イベントや、学校行事で職業体験をし、子供に、職業の選択肢の広さを教える。 理由 学校で、職業を調べてみようみたいなことはあったが、ネットで調べても、幅広く知ることではできなかった。中学になり、受験を意識し始めてから、自分が何をやりたいのかわからなく、とても困った。結果的に、自分の好きなことをしようと、高専を選んだ。後悔はしていないが、もっと知っておけばと思った。私の周りにもそういう人は多かったと思う。
	高校生(もしくは同等年齢)	全ての高校、大学の生徒に補助金を出す。
	高校生(もしくは同等年齢)	教育無料化。電車代なども安くする。
	高校生(もしくは同等年齢)	まず県立大学を新たに創設したり、学部を増やしたりして、県外に出ずとも学ぶことができる分野を増やしたり、卒業後に取得できる資格の種類を増やし、県立大学に行きたいと思う母集団を増やす。しかし、その為には莫大な費用がかかる上、教授や研究施設など準備しなければいけないことが多く、教授も、既に他の大学で研究を行っている教授よりも無名な方や、一般的に興味関心を持ってもらえないような研究を行っている方だと、莫大な費用をかけたとしても入学志願者が集まらず、赤字になってしまう可能性もあるので、長野県内に無い学部やそのために取得できない資格があり、やむを得ず県外の大学に進学する場合、授業料や受験料の免除・補助を行う。また、その際に仕方無く県外に一人暮らしをする場合は、生活費の補助を行う。「やむを得ない場合」の規定は難しいと思うし、家庭の所得や進学先によって補助金額を変更することも必要かもしれないし、財源など話し合うべきことは沢山あるが、県内の大学に進学したいのに進学できず、金銭的負担を感じている学生、家庭にとっては喜ばれると思う。
	高校生(もしくは同等年齢)	教育の資金援助
	高校生(もしくは同等年齢)	長野県立大学のレベルをもう1段階あげる。
	高校生(もしくは同等年齢)	今進めている総合技術高校を推進し他学科との交流や様々な社会の問題を各科の特色を發揮し合って考え合い様々なことに学びを深めていくことが必要だと思う。
公共交通機関など	小学生	小学生もバス通学ができるようにする。
	小学生	この前東京とか横浜に行ったら、遊ぶところがいっぱいあるし、子どもも電車やバスで色んなところに行けて良かったので、もっと便利にして欲しい。あと担任の若い先生はいいけど教頭先生とか学校に来るようにプレッシャーかけてきて困る。学校は楽しくない。はぐルツポは楽しい。
	小学生	電車の量を増やす
	小学生	道路などの設備をよくする
	中学生	道路を走りやすくしたい。
	中学生	県が広いから交通機関や道路の改善に関して考えると思う。そこから県の特徴を生かした観光業とかに力を入れて、道路等を利用してもらえるようにする。
	中学生	松本空港発着の飛行機を増やします。国際便もつくります。
	中学生	交通を便利にする
	高校生(もしくは同等年齢)	公共交通機関の発展や教育機関の大規模改革をしたい
	高校生(もしくは同等年齢)	電車やバスの便を増やす
	高校生(もしくは同等年齢)	過疎地域同志の公共交通の充実。今ある村内ではなく、隣村、近隣の広域エリアまで、免許証返納した高齢者や他の市町村と合同の部活動に参加する学生が不便なく移動、利用できるバス、公共タクシーのシステムを充実させます。子供達の体験格差、教育格差を減らし、高齢者の健康寿命の為に家族の送迎に任せきりにしては限界があると思います。
	高校生(もしくは同等年齢)	・環境に配慮した公共交通機関(EVバス、など)を整備する。 ・自転車を利用しやすい道路、駐輪場を整備する。 これから先ガソリンのもととなる化石燃料が枯渇して、自動車の利用がどんどん制限されてくるとおもう。また高齢化が進むと自動車を運転する人が減少し、移動が困難になるひょが出てくると思う。自動車がなくても不自由なく過ごせるような街づくりをしたいと思う。
	高校生(もしくは同等年齢)	歩道と車道の間など、道が狭いところがあるからそこを直します

公共交通機関など	高校生(もしくは同等年齢)	道路と歩道の境目の段差が大きすぎる場所があるので直したい。
	高校生(もしくは同等年齢)	今より暮らしやすくするためには、すべての人が使いやすい道路が必要だと思います。だから、道路整備を早急に進めたいです。 長野市では、歩道がない道路がとて多し、バリアフリーの普及が進んでいないと感じています。私は登下校の際に歩道がなくて怖いと思ったことが何度もあります。さらに、お年寄り、子育て世代(ベビーカーなど)や障がいのある方も、歩道とバリアフリー化を必要としているかもしれません。 よって、私が県知事だったら、特に人通りの多い駅周辺を優先として道路の整備を進めます。
	高校生(もしくは同等年齢)	公共交通機関の運転ダイヤの見直し、 いじめ撲滅(隠蔽せず)にいつ何があったかなどの情報を言える範囲で発信する)、 子ども食堂などの施設の発展、 都内との差が何もかも開いている気がするため、もっと他県の事例などを参考にする
	高校生(もしくは同等年齢)	自転車によく乗るので、自転車レーンの整備の強化
統治機構	高校生(もしくは同等年齢)	交通の便を増やすこと。
	小学生	県民のみんなの意見を取り入れながら県知事と県民の両方に利益があるものを選び なるべくそれに向かって取り組む
	小学生	とにかく県民の、信頼を得る。
	小学生	意見を沢山聞く
	小学生	県民の意見をたくさん取り入れること
	小学生	みんな平等で暮らし合い協力していく。
	中学生	国民の意見を聞き、一刻も早くその意見を実行するために会議などを開きなるべく の意見を取り入れる
	中学生	補助金の有効活用
	中学生	まずは、県民の意見を聞く。
	高校生(もしくは同等年齢)	もっと地域の住民の声を聞く
	高校生(もしくは同等年齢)	県民からの意見を参考にする
高校生(もしくは同等年齢)	もっと大衆の意見を取り入れる	
福祉	小学生	ひとり親の方の支援をもっと充実させて、安心していじめなく暮らしてもらえるよう にしたい。
	小学生	大変な家もあるから、学びやすくするためにそういう家を助けてほしい。
	小学生	給食の完全無料化
	小学生	みんなにお金をあげる
	中学生	福祉を充実させる
	高校生(もしくは同等年齢)	福利厚生を強化する、市がお金を少し負担したりして子育てしやすいようにする
労働	小学生	皆が働きやすいように法律を考える
	中学生	まずは仕事を休む時間を作る条例を作る
	高校生(もしくは同等年齢)	賃金を上げること。とにかく上げること。 学ぶための環境を整備しても、お金がある家庭の子供しかそれを生かせないと思う。 賃金を上げることによって、より多くの子どもたちが、政治によって生まれたメリット を享受できるようにしたい。
	高校生(もしくは同等年齢)	人手が不足していて、資格が必要になる職業(自分の知っている範囲だと保育士や教師) の賃金や、残業代、手当などを厚くする。
子ども	小学生	子供達が安心して暮らせる様に工夫をする
	中学生	子供の居場所を増やす。
	高校生(もしくは同等年齢)	子供を育てやすいと思えるような制度を作る。
買いもの	小学生	店を増やす
	小学生	商業施設を増やす。
	小学生	どこにどのようなお店を作るかアンケートをとりお店を多くする
IT化	小学生	IT化する
	小学生	長野県民全員にタブレットをあげる

	高校生(もしくは同等年齢)	IT化を進めて生産性 up,都心に比べて平均年収が少ないのが気になる。精密機械にいい環境も揃っているとおもうので。
その他	小学生	全国に誇れる学科(信大繊維学部)や企業(精密機械などのモノづくり分野)に力を入れて、国内外から優秀な人材が長野を選んでもくれるようにする
	小学生	国際交流の機会を増やす
	小学生	いろんな学校やお店の紹介をして、もっと知ってもらおう。
	小学生	消費税さげる
	小学生	自然の中で出来ることをふやす
	小学生	人の良い所を見つける、本性がわかるような試験を導入する。人格を見る
	小学生	いっぱいはたらく
	中学生	まずは地域に密着した行事に参加、勉強する。そして、どんどん広範囲の学校や仕事や地域にも興味を持ってもらうために、情報発信する。
	中学生	特になにもしない。 今の自然を大事にした田舎の暮らしも守りたいから、 都会で働きたい人は都会で働けるような努力をすればいいだろうし、 この自然と共に暮らしたいならそうすればいい という 選択できる日本がいいから。 でも、長野県の人口が減っていくのは悲しいので、 長野出身の人には県内で使えるパスポート的なものを作って、特典をつくる。 (子育てパスポートみたいな?)
	中学生	政策や事業は毎年度やっているのに知られていない。広報にもっと力を入れて、長野県の魅力がなんなのかをアピールすべき。 魅力はあるのに売り込み方が下手(変に真面目、固い)なので無料で利用できる SNS でまずはゆるく且つ頻繁に発信をして若い世代に「知ってもらおう」ことから始める。個人的には X アカウントの「しあわせ信州」はまさに「ゆるく且つ頻繁に情報発信をしている」のでファンが付きやすいと思う。 知ってもらうことで選択肢に長野県が加えられることが目標としてほしい。
	高校生(もしくは同等年齢)	企業を誘致する
わからないから	小学生	わかりません
	中学生	難しい質問ですね。わかりません。

*一人の意見の中に、複数のカテゴリーを含む回答があります。

Ⅲ 総括

(1) 長野県の暮らしやすさ [①買物する場所があって便利](問 4)

長野県の暮らしやすさについて「買物する場所があって便利」と思うかを尋ねたところ、全体では、「そう思う」(29.3%)、「とてもそう思う」(50.9%)と回答した人が多い結果となりました。どの年代も概ね、県内に買物する場所があって便利と思っています。

(2) 長野県の暮らしやすさ [②自然災害が少ない](問 4)

長野県の暮らしやすさについて「自然災害が少ない」と思うかを尋ねたところ、「そう思う」(37.9%)、「とてもそう思う」(25.0%)と多くの人から回答しました。一方で、「そう思わない」とする回答も一定数(25.5%)ありました。近年県内で発生した水害や土砂崩れの経験が記憶に新しいためと思われる。

(3) 長野県の暮らしやすさ [③自然環境に恵まれている](問 4)

ほとんどの人(全体の 96.5%)が長野県の暮らしやすさについて「自然環境に恵まれている」と回答しました。この点、長野県の誇りと感じている人も少なくないようです(問 5 回答結果より)。

(4) 長野県の暮らしやすさ [④住居が広い](問 4)

長野県の暮らしやすさについて「住居が広い」と思うかを尋ねたところ、多くの人(全体の 73.2%)が「そう思う」と回答しています。一方、そのような実感がない人も 2 割程度います。

(5) 長野県の暮らしやすさ [⑤進学先の選択肢が多い](問 4)

長野県の暮らしやすさについて「進学先の選択肢が多い」と思わない人は、全体の 33.8%います。とくに高等教育機関への進学をひかえた高校生(もしくは同等年齢)の 48.6%が、県内の進学先の選択肢の数に満足していないようです。

(6) 長野県の暮らしやすさ [⑥公園、広場、体育館など遊び場が充実している](問 4)

長野県の暮らしやすさについて「公園、広場、体育館など遊び場が充実している」と思う人が 48.3%いる一方、そう思わない人も 31%います。このことは、12 月の意見交換会での阿部知事による指摘「遊べる自然が少ない」と関係するのかもしれませんが。

(7) 長野県の暮らしやすさ [⑦図書館、美術館など文化施設が充実している](問 4)

多くの人(全体の 65.9%)が、長野県の暮らしやすさについて「図書館、美術館など文化施設が充実している」と考えています。

(8) 長野県の暮らしやすさ [⑧友人、周り(近所)の人たちとの人間関係が良い](問 4)

多くの人(全体の 75%)が、「友人、周り(近所)の人たちとの人間関係が良い」と回答しています。

(9) 長野県の暮らしやすさ [⑨地元の食べ物がおいしい](問 4)

大多数の人(全体の 90.5%)が「地元の食べ物がおいしい」と思っていることがわかりました。この背景には、長野県による食育の実践(学校給食の食材の 45%が県産品であること等)がひとつあるのかもしれませんが。

(10) 長野県の暮らしやすさ [⑩地域の安全安心が守られている](問 4)

長野県の暮らしやすさについて「地域の安全安心が守られている」と思うかを尋ねたところ、全体の 76.7%の人が「そう思う」と回答しています。一方、小学生で「どちらでもない」と回答する割合(24.5%)が比較的高くなっています。

(11) 長野県の暮らしやすさ [⑪公共交通機関(電車、バス等)が便利](問 4)

長野県の暮らしやすさについて「公共交通機関(電車、バス等)が便利」と思うかを尋ねたところ、「そう思わない」(全体の 48.2%)と回答する傾向がやや強いようです。年代が上がるほど、この傾

向は強くなります。

(12) 長野県に暮らしていて良かったと思うこと(問 5)

問4の選択肢のほかに、長野県に暮らしていて良かったと思うこととして、回答の多かったカテゴリーは、順に「自然環境」(38%)、「食べもの」(11%)、「人間関係」(9%)、「他地域とのアクセス」(8%)でした。

(13) 長野県に暮らしていて不満に思うこと(問 6)

問4の選択肢のほかに、長野県に暮らしていて不満に思うこととして、回答の多かったカテゴリーは、順に「公共交通機関」(27%)、「施設・設備」(17%)、「買い物」(11%)、「自然環境」(9%)でした。

(14) 将来学ぶ場所(問 7)

将来どこで学びたいか尋ねたところ、全体として最も多かったのは「学ぶ場所にはこだわらない」(41.4%)という回答でした。しかし、年代別に回答分布に偏りが見られました。学ぶ場所の県内/外の志向を比較すると、若干県内志向(26.7%)が強くなっています。

(15) 将来県内での学びを希望する理由(問 8)

将来県内での学びを希望した人の回答理由として、多い順に「地元を離れたくない」(74.2%)、「長野県内に学びたい学校がある」(35.5%)という結果でした。

(16) 将来県外での学びを希望する理由(問 8)

将来県外での学びを希望した人の回答理由は、多い順に「長野県内に学びたい学校が無い」(59.1%)、「地元を離れたくない」(45.5%)、「県外に学びたい学校がある」(36.4%)という結果でした。小学生で「長野県内に学びたい学校が無い」という回答がないところを見ると、この時点で具体的に希望する進学先があるわけではないようです。

(17) 将来働く場所(問 10)

将来どこで働きたいか尋ねたところ、全体として最も多かったのは「働く場所にはこだわらない」(41.4%)という回答でした。将来働く場所の県内/外の志向を比較すると、県内志向(28.4%)が県外志向(16.3%)を上回っています。

(18) 将来長野県で働きたい理由(問 11)

将来長野県で働きたい理由として、全体として最も多かったのは「地元を離れたくない」(75.8%)という回答でした。また、高校生(もしくは同等年齢)の 37.5%が「県内で働くことに意義を感じる」と回答しています。年代が上がるほど、地域に対する意識が強くなる傾向が見られます。

(19) 将来長野県外で働きたい理由(問 11)

将来長野県外で働きたい理由として、「県外で働き、広い世界で活躍してみたい」(68.4%)、「長野県内に働きたい業種・企業(職場)がない」(42.1%)の順に多くの人が回答しました。

(20) 将来暮らす場所(問 13)

大人になっても「長野県で暮らしたい」と考える人が全体の 38.8%います。「暮らす場所にこだわらない」と考える人も 30.2%いました。一方、「県外で暮らしたい」と考える人は 11.2%にとどまります。

(21) 自分が知事になった想定で取り組みたい政策課題(問 15)

回答者が知事になった想定で取り組みたい政策課題を尋ねたところ、4つのカテゴリーに多くの回答が集まりました。多い順に「施設・設備」(26%)、「教育」(21%)、「公共交通機関など」(15%)、「統治機構」(9%)です。これらは、子どもたちが影響を受けている事から、何とかしたいと改善を求

める事がらとして、回答数に反映されたようです。